

令和4年度  
町民アンケート調査結果

菰野町

# 目 次

<b>【調査の概要】</b> .....	1
1. 調査の目的	
2. 調査の設計	
3. 回収結果	
4. 注意事項	
<b>【調査の結果】</b> .....	2
あなたご自身のことについて .....	2
1. 菰野町の住みやすさについて .....	4
2. 定住意向について .....	6
3. まちづくりについて .....	10
4. 自治会について .....	11
5. 分野別の質問 .....	14
6. 行政全般について .....	29
7. その他 .....	32

## 【調査の概要】

### 1. 調査の目的

本調査は、町行政の各分野での町民のニーズを把握し、町政運営に反映していくために行いました。

### 2. 調査の設計

①調査対象地域	町内全域
②調査対象者	令和4年8月18日現在、18歳以上の町民
③調査方法	調査票による本人記入方式、郵送配布・郵送回収
④調査期間	令和4年9月20日～令和4年10月12日

### 3. 回収結果

	配布数	回収数	回収率
配布・回収数	800	429	53.6%

### 4. 注意事項

集計は、構成比の数値を小数点第2位で四捨五入しているため、集計値の合計が100%にならない場合があります。

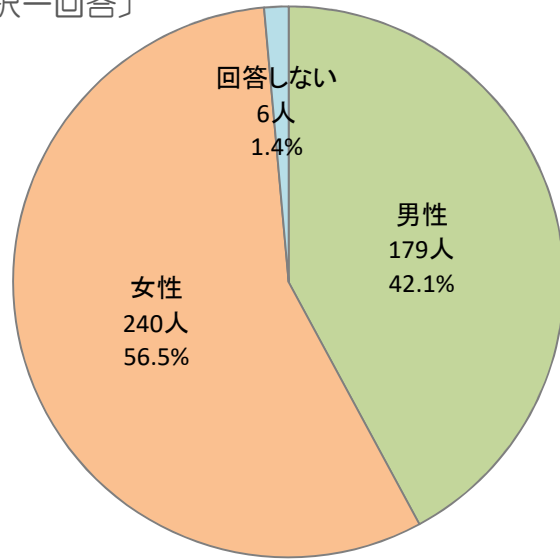
複数回答（複数の選択肢から2つ以上の選択肢を選ぶ方式）の設問の場合、回答は選択肢ごとの有効回答数に対して、それぞれの割合を示しています。そのため、合計が100%を超える場合があります。

グラフおよび表の《有効回答者数》は、「無回答」や「不明」を除く有効標本数（集計対象者総数）を表しています。

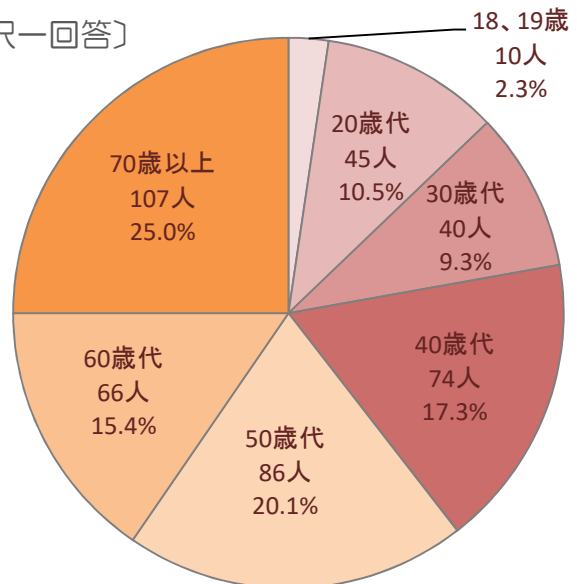
## 【調査の結果】

### あなたご自身のことについて

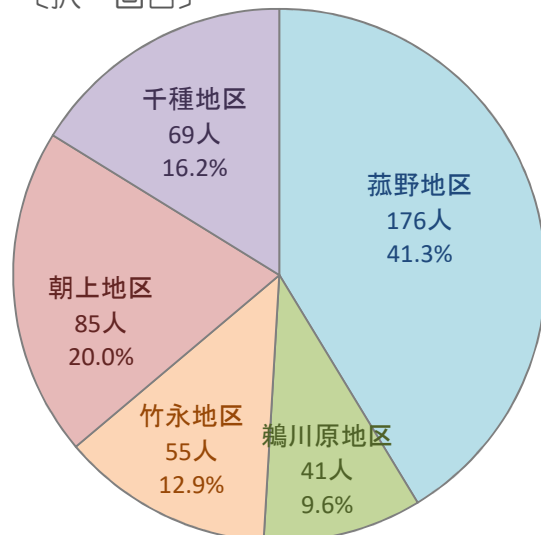
(1) 性別《有効回答者数=425》〔択一回答〕



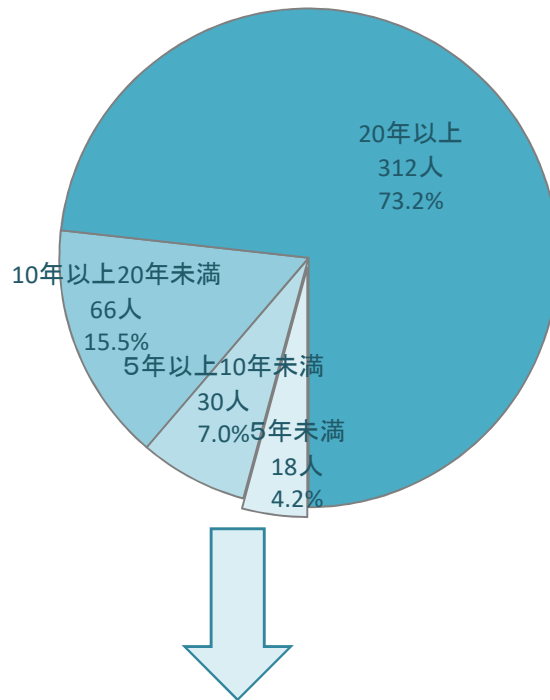
(2) 年齢《有効回答者数=428》〔択一回答〕



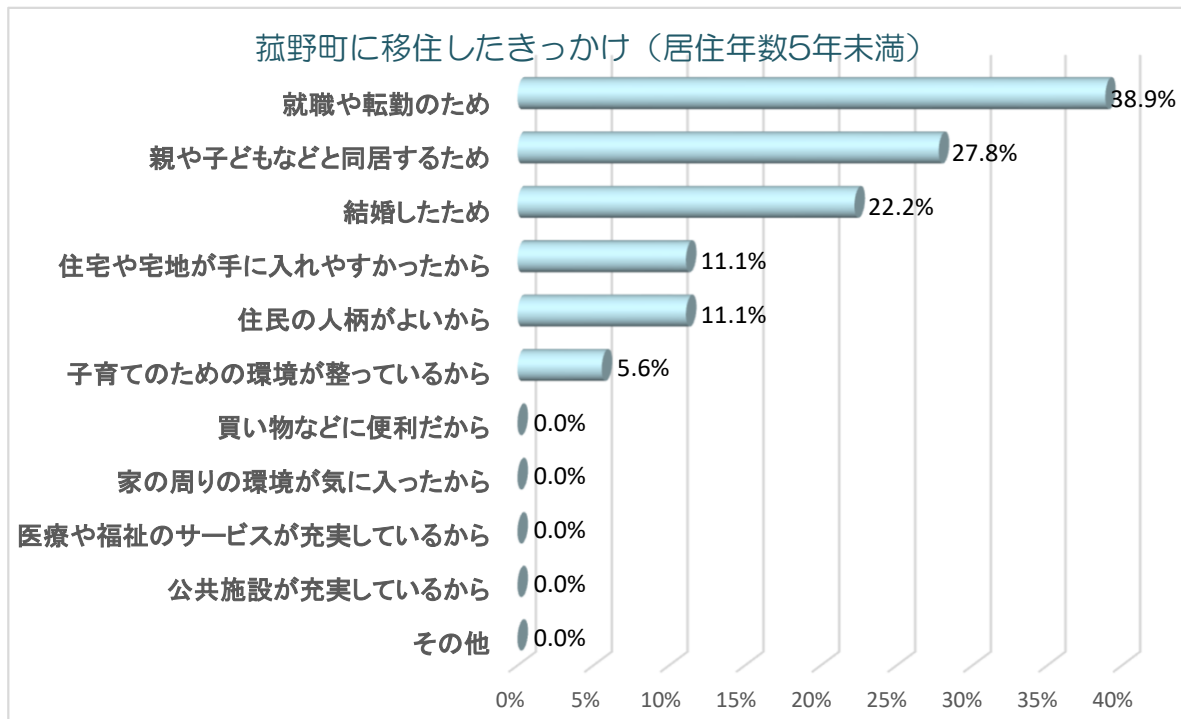
(3) 居住地区《有効回答者数=426》〔択一回答〕



(4) 居住年数《有効回答者数=426》〔択一回答〕

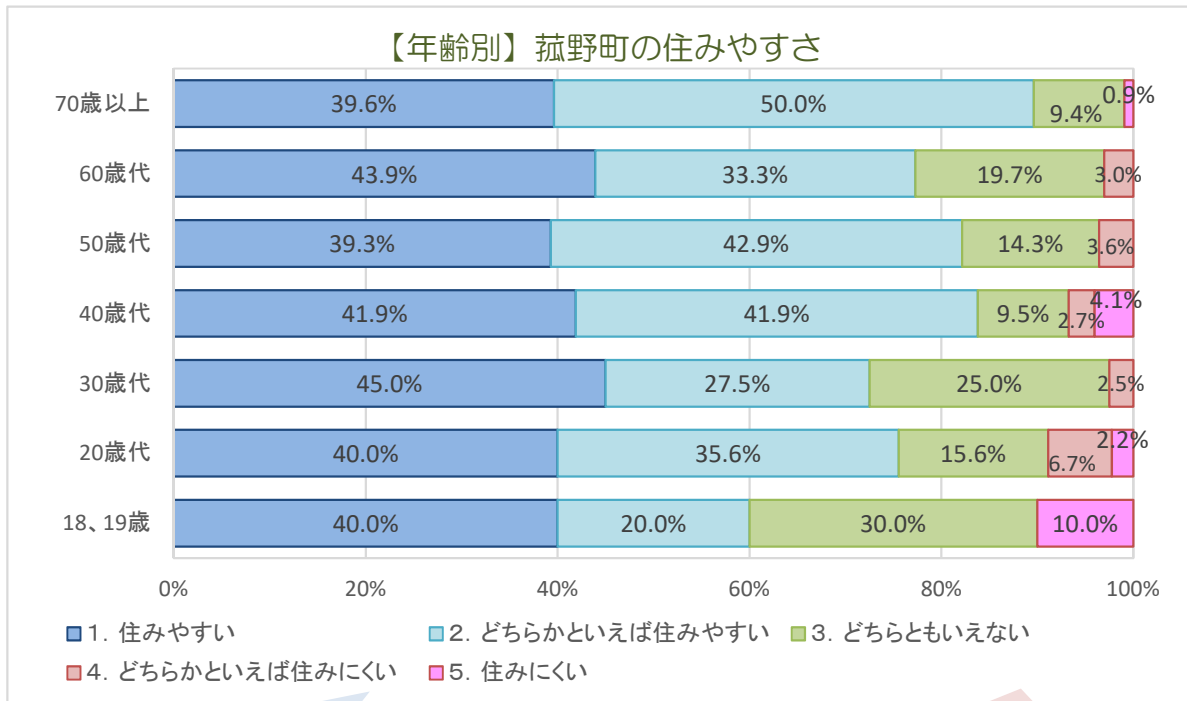
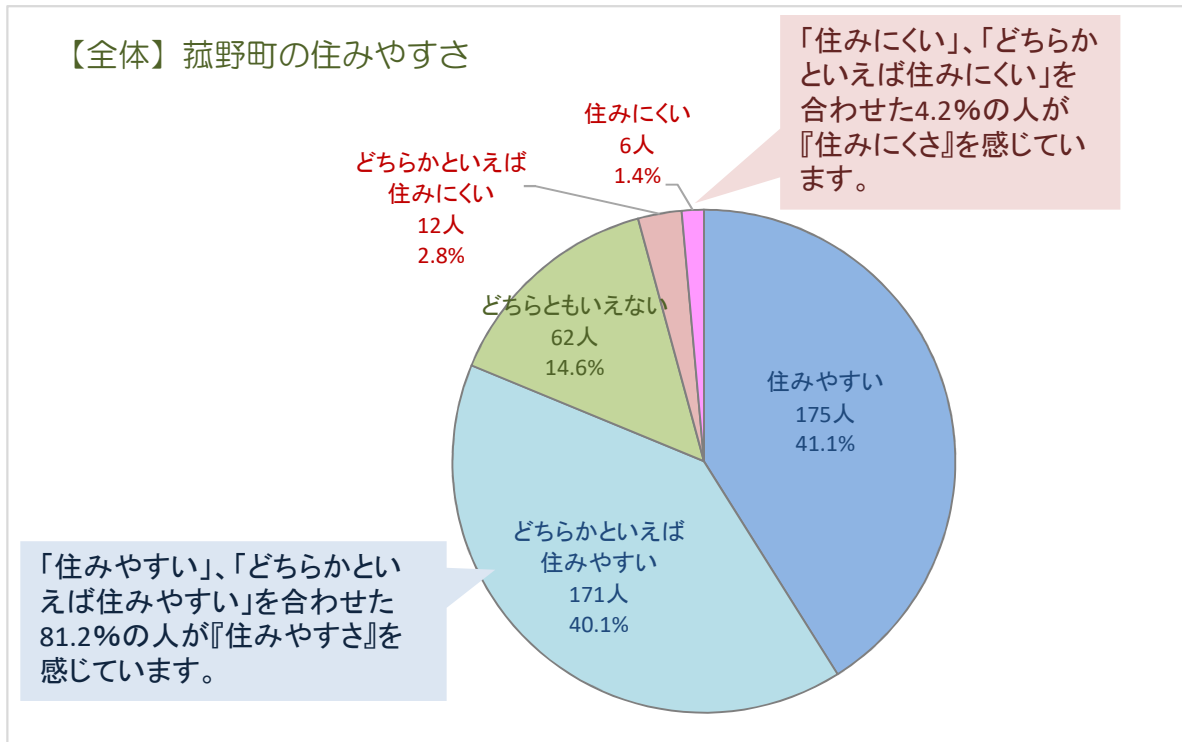


(4)で「5年未満」を選んだ方におうかがいします。  
移住したきっかけは何ですか。《有効回答者数=18》〔複数回答3つまで〕



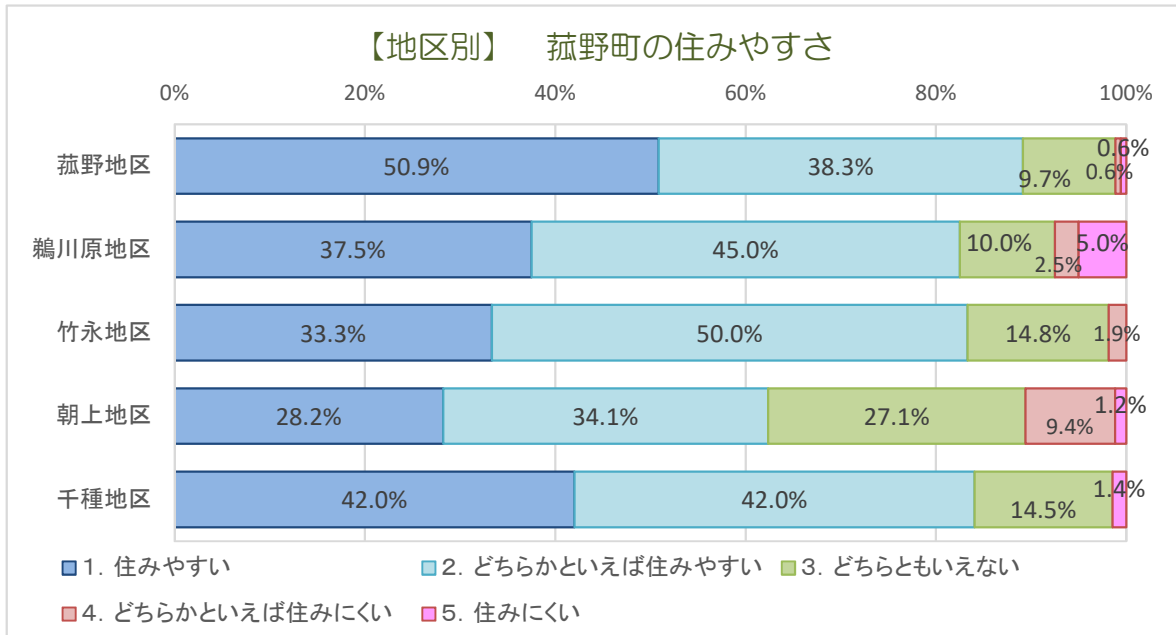
# 1. 菟野町の住みやすさについて

問1 あなたにとって、菟野町は住みやすいですか。《有効回答者数=426》〔択一回答〕



『住みやすさ』を感じている人は、「70歳以上」では89.6%、次いで「40歳代」、「50歳代」が他の年代に比べ多くなっています。

『住みにくさ』を感じている人は、「18, 19歳」で10.0%、次いで「20歳代」、「40歳代」が他の年代に比べ多くなっています。



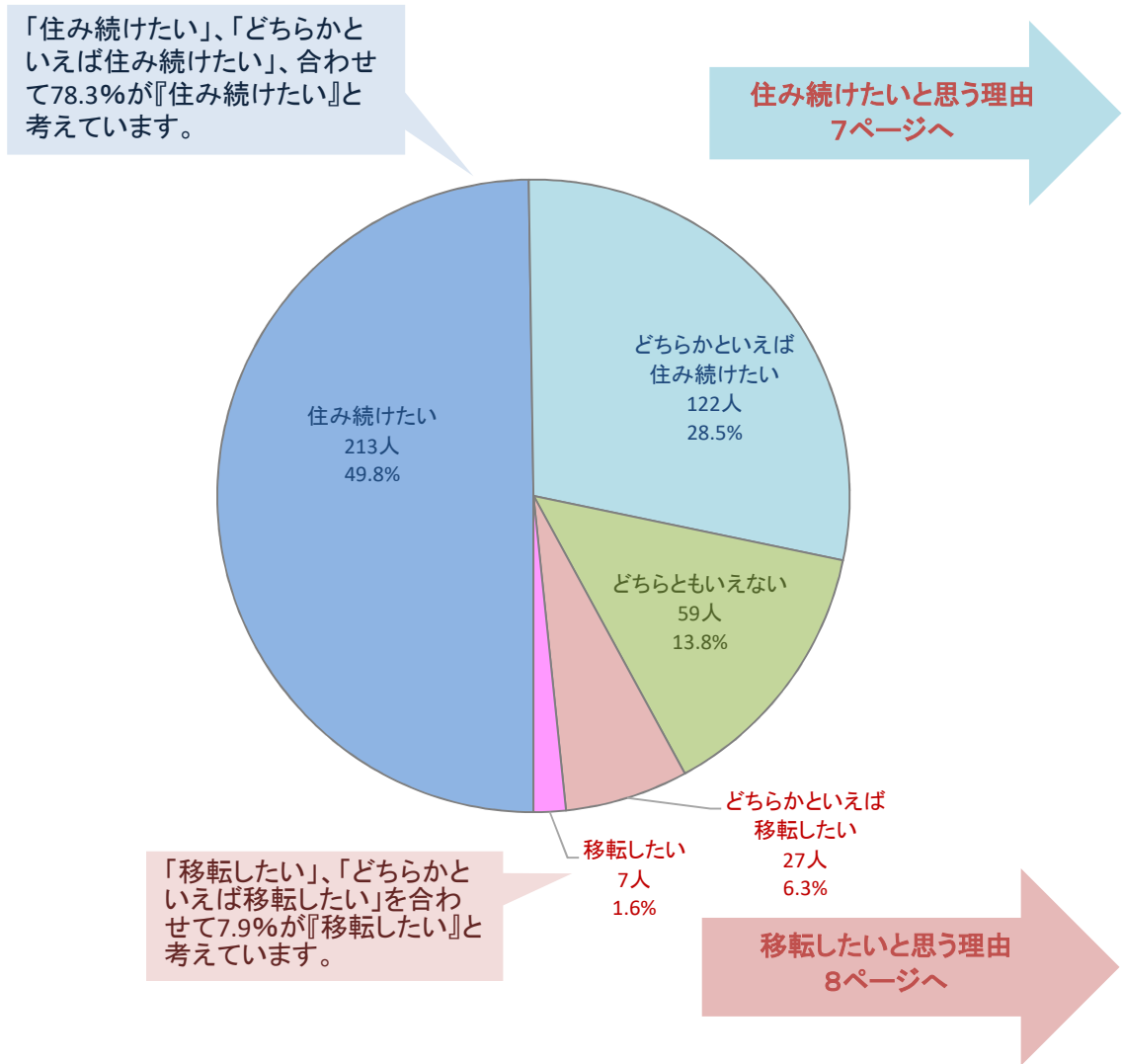
『住みやすさ』を感じている人は、「菰野地区」では89.2%に上り、最も多くなっています。

『住みにくさ』を感じている人は、「朝上地区」で10.6%あり、他の地区に比べ多くなっています。

## 2. 定住意向について

問2 あなたは今後も菰野町に住みたいと思いますか。《有効回答者数=428》〔択一回答〕

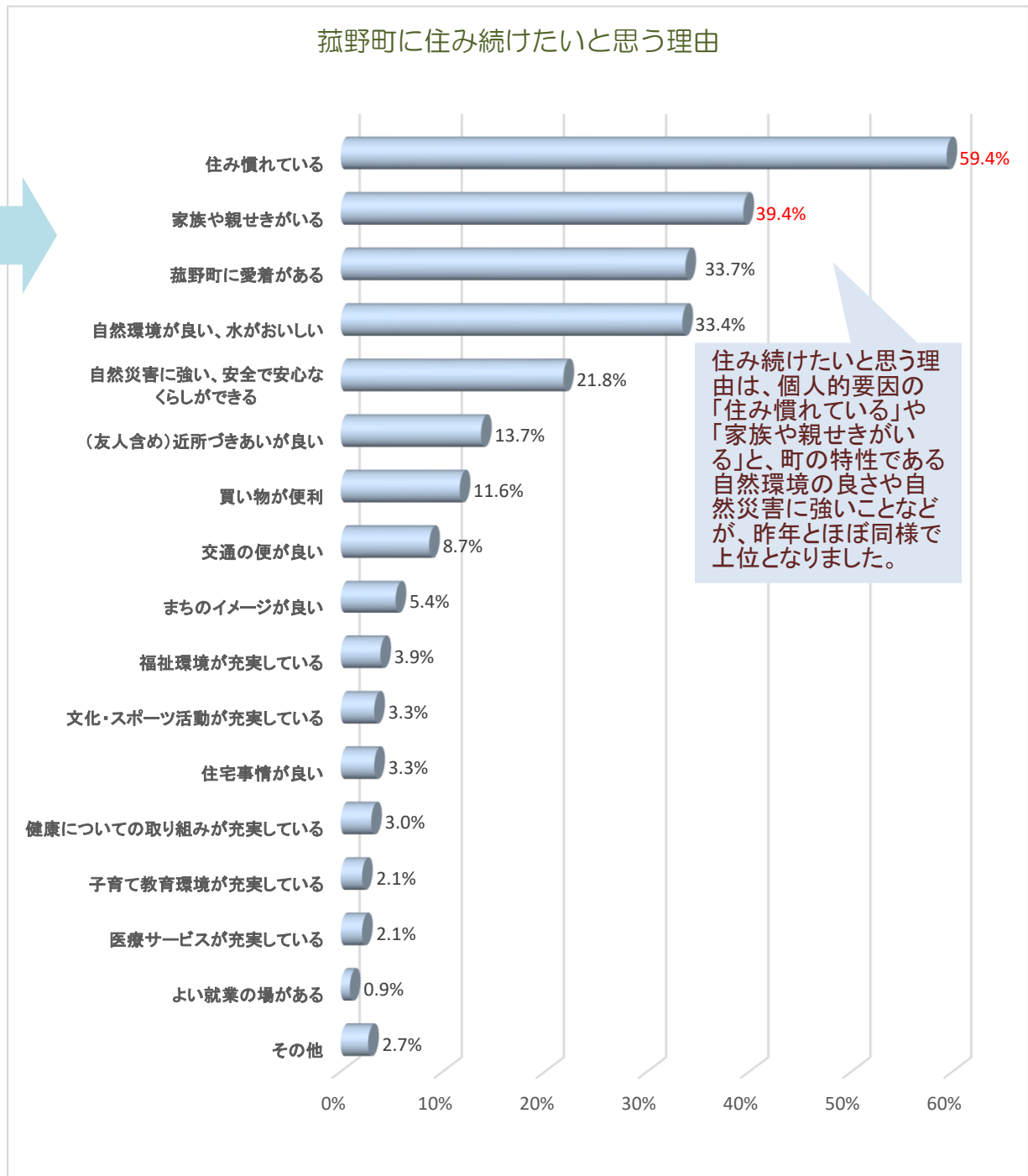
【全体】菰野町に定住する意向





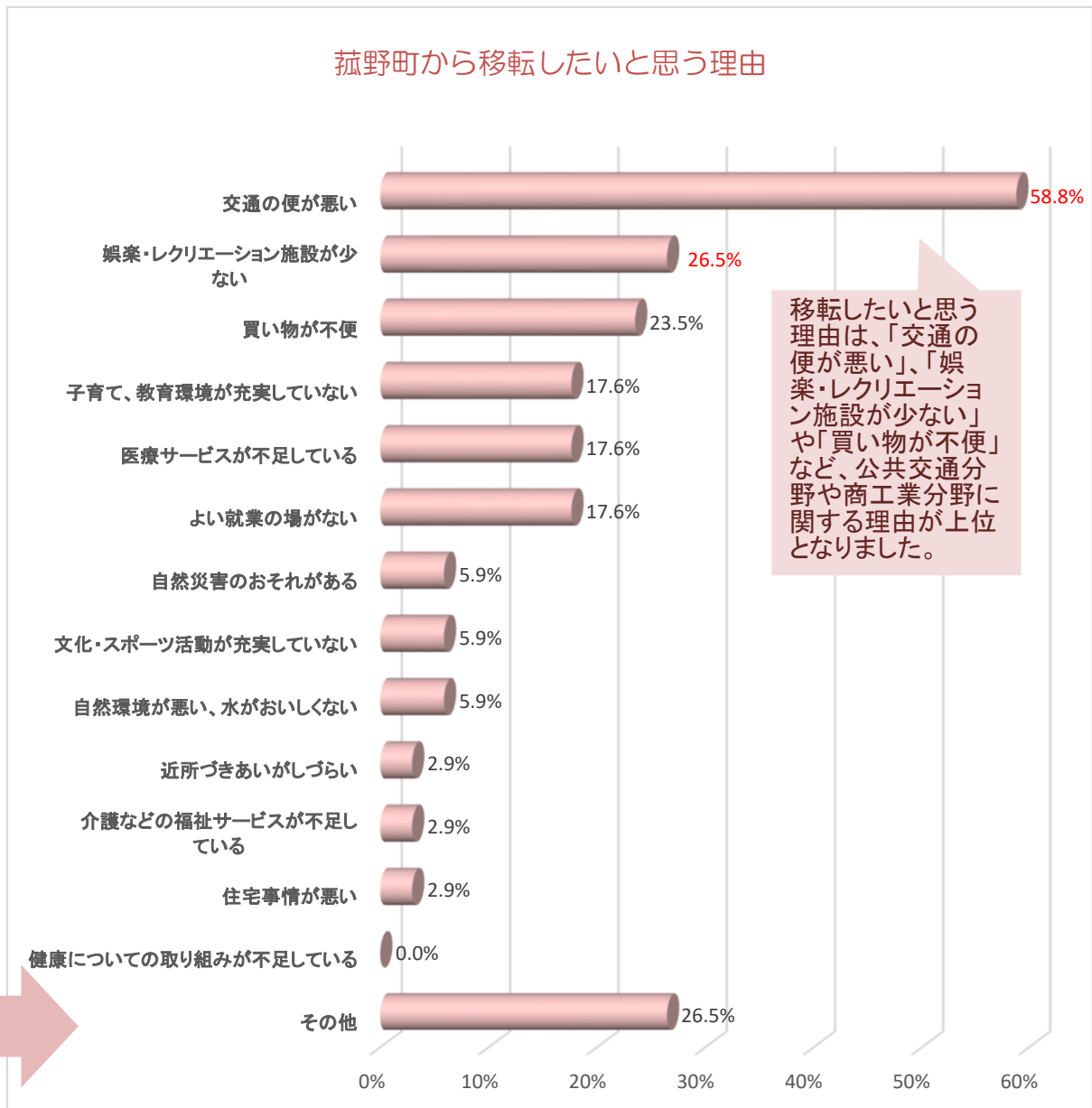
問2で「1. 住み続けたい」または「2. どちらかといえば住み続けたい」を選んだ方におうかがいします。住み続けたいと思う理由は何ですか。

《有効回答者数=335》〔複数回答3つまで〕

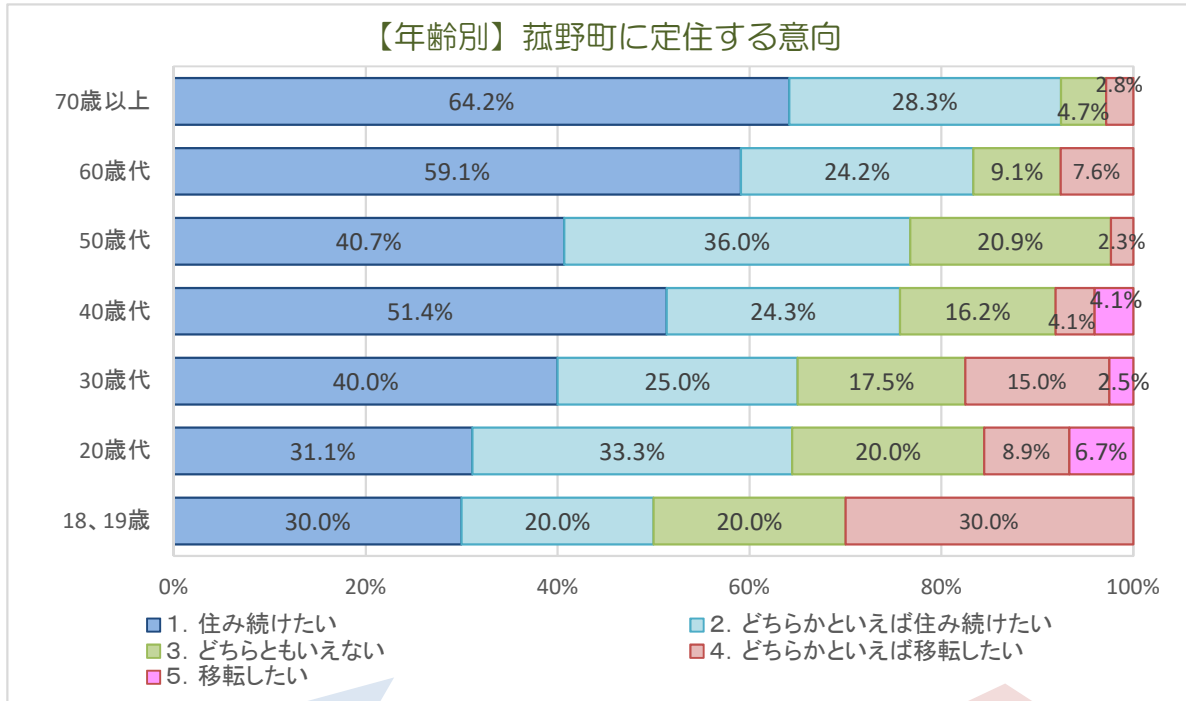


「その他」の理由としては、「犯罪が少ないから」、「会社が近いから」や「温泉が好きだから」などでした。

問2で「4. どちらかといえば移転したい」または「5. 移転したい」を選んだ方におうかがいします。移転したいと思う理由は何ですか。  
 《有効回答者数=34》〔複数回答3つまで〕

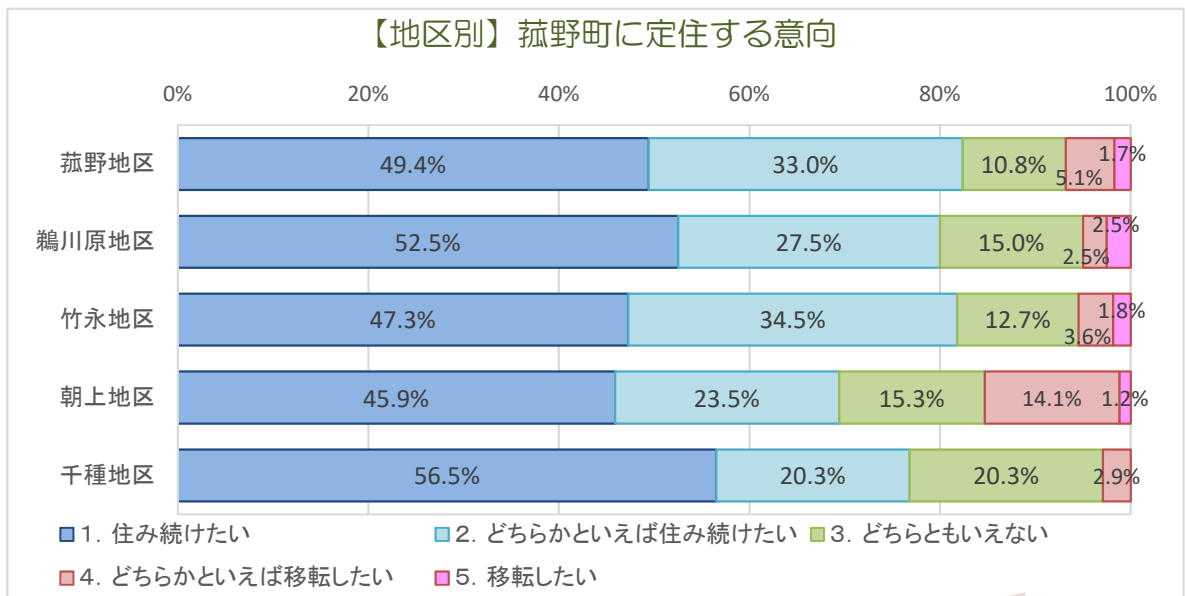


「その他」の理由は、「ゴミを出すのが大変だから」や「都会に住んでみたい気持ちがあるから」などでした。



「住み続けたい」、「どちらかといえば住み続けたい」と考えている人は、「70歳以上」で最も多く、92.5%に上ります。

「移転したい」、「どちらかといえば移転したい」と考えている人は、「18, 19歳」で30.0%あり、20歳代、30歳代の割合が他と比較すると高くなっています。

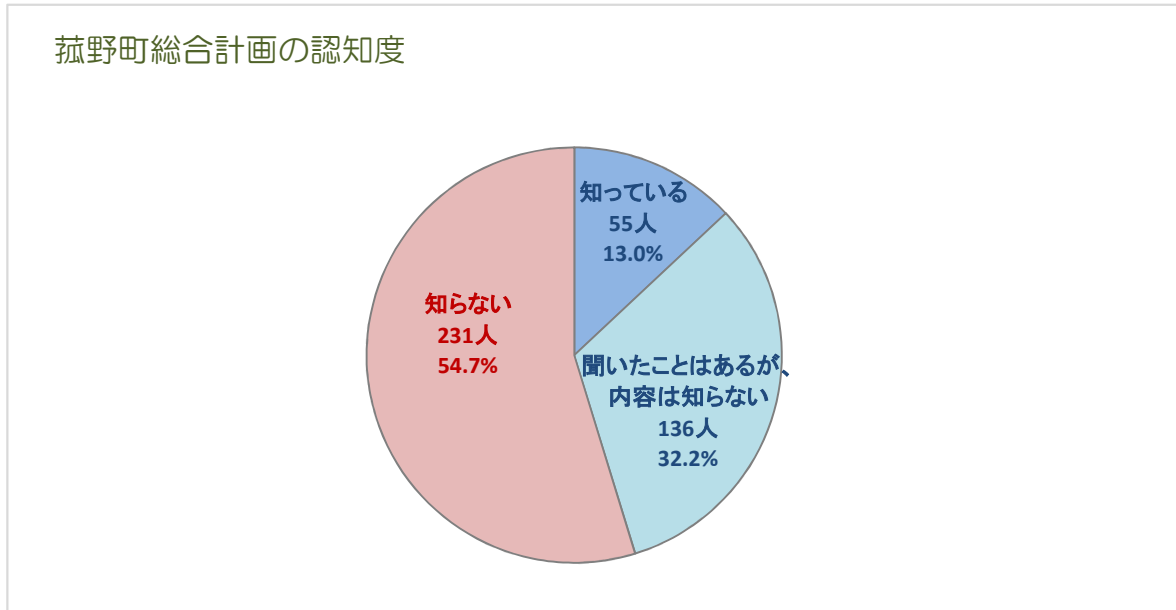


「住み続けたい」、「どちらかといえば住み続けたい」と考えている人は、「菰野地区」、「鵜川原地区」、「竹永地区」では80%を上回り、「朝上地区」では70%を下回っています。

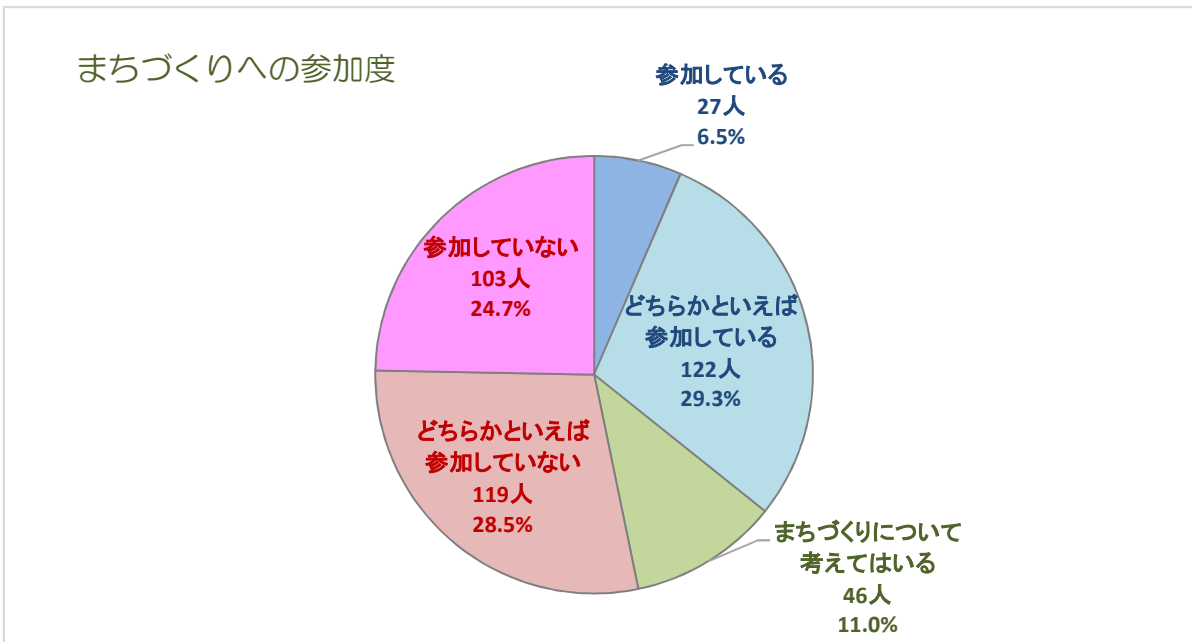
「移転したい」、「どちらかといえば移転したい」と考えている人は、「朝上地区」で15.3%と、他の地区に比べ多くなっています。

### 3. まちづくりについて

問3 あなたは菟野町総合計画の存在を知っていますか。  
《有効回答者数=422》〔択一回答〕



問4 あなたはまちづくりに参加していると思いますか。  
《有効回答者数=417》〔択一回答〕



問9(14Pから25P)では、第6次菟野町総合計画で定めた、分野ごとの個別目標について、参加度を聞きました。参加度が高い項目と低い項目は下記のとおりです。※( )内は町民、地域の役割例

**【参加度の高い項目】**

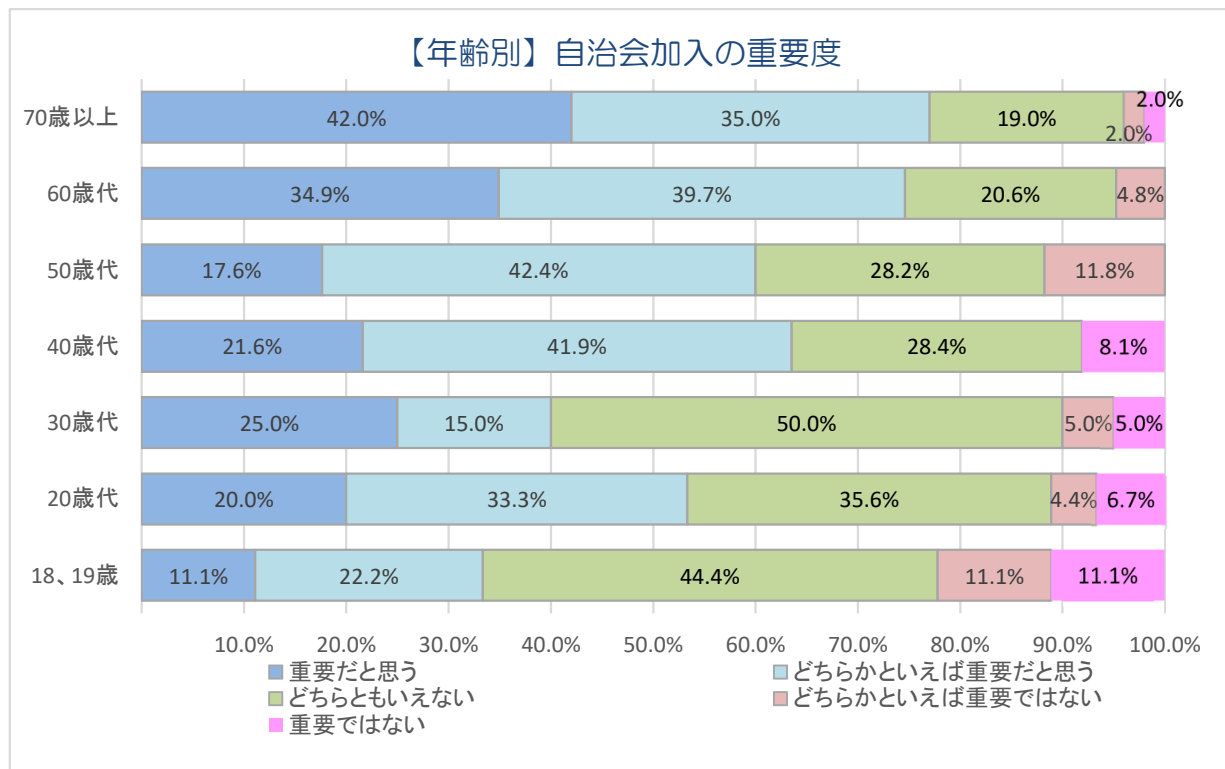
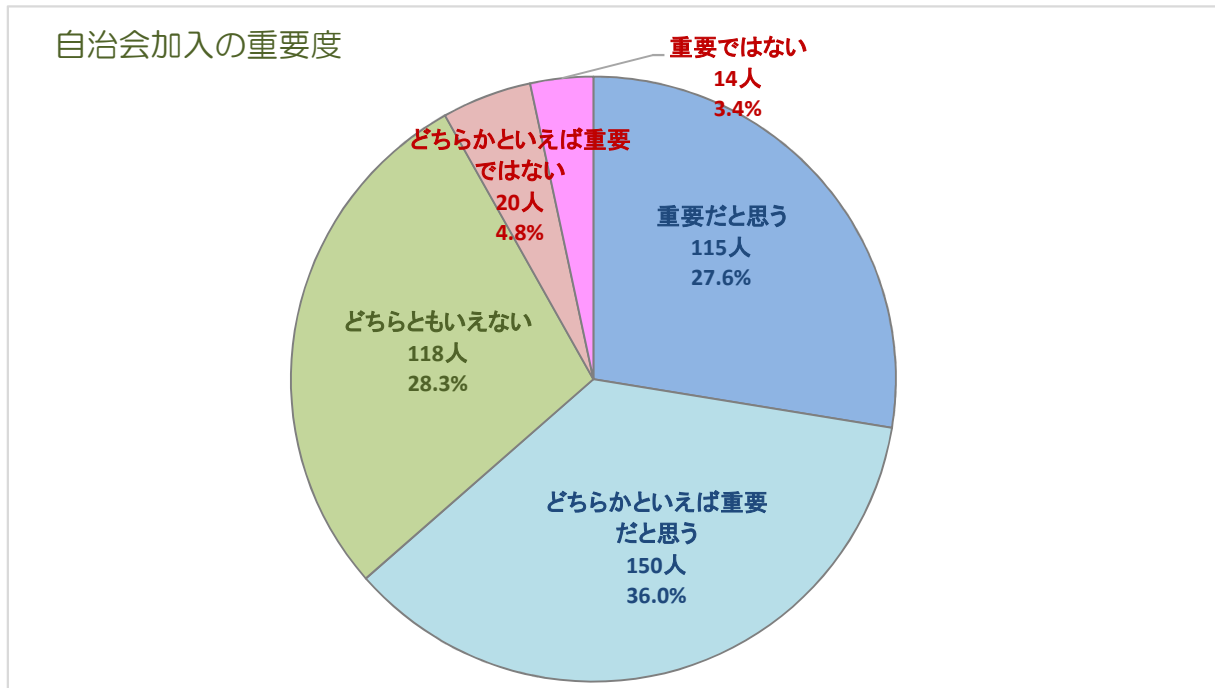
- 第1位: 持続的な循環型社会の実現(ごみの減量化に努める/再生可能エネルギーの利用を心がける)
- 第2位: 交通安全対策の推進(交通危険箇所の把握/シートベルト、チャイルドシートを使用する)
- 第3位: 安全な水の安定供給(水道水の利用に努める/異常を確認した場合、速やかに通報する)

**【参加度の低い項目】**

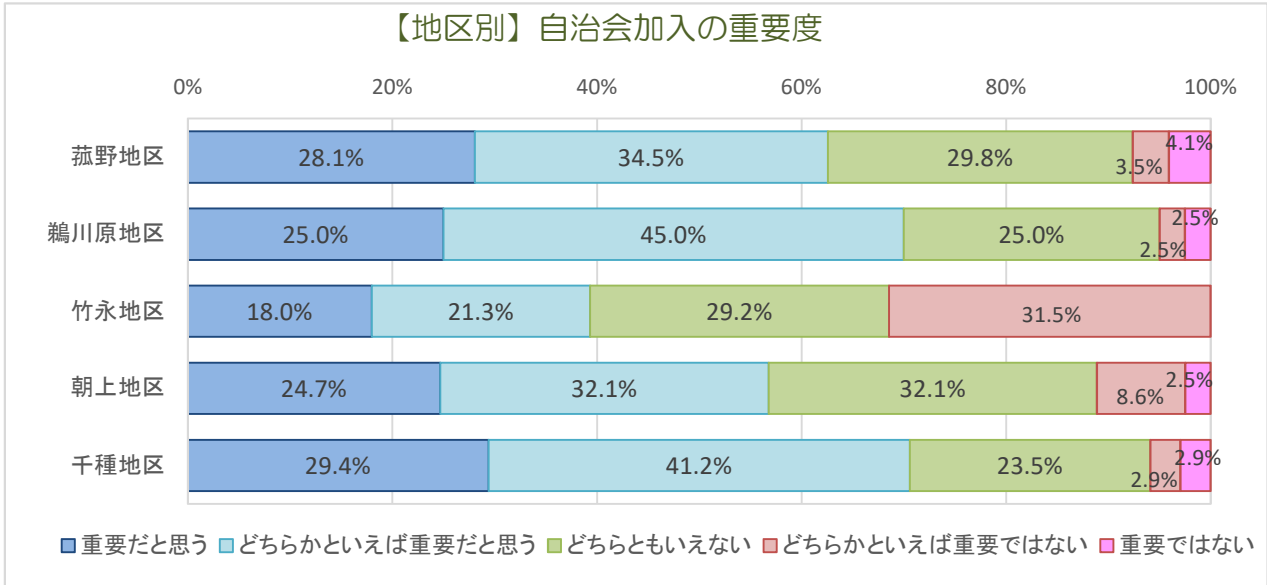
- 第1位: 技術革新への適応(新しい技術に関心を持ち、積極的に活用する/家庭でのICT環境を整える)
- 第2位: みんなで取り組む青少年育成施策の推進  
(家庭学習の習慣を身につける/青少年に地域の体験活動参加を促す)
- 第3位: 豊かな文化の継承と活用(伝統行事などを次の世代に伝える/文化的資産を守る意識を持つ)

## 4. 自治会について

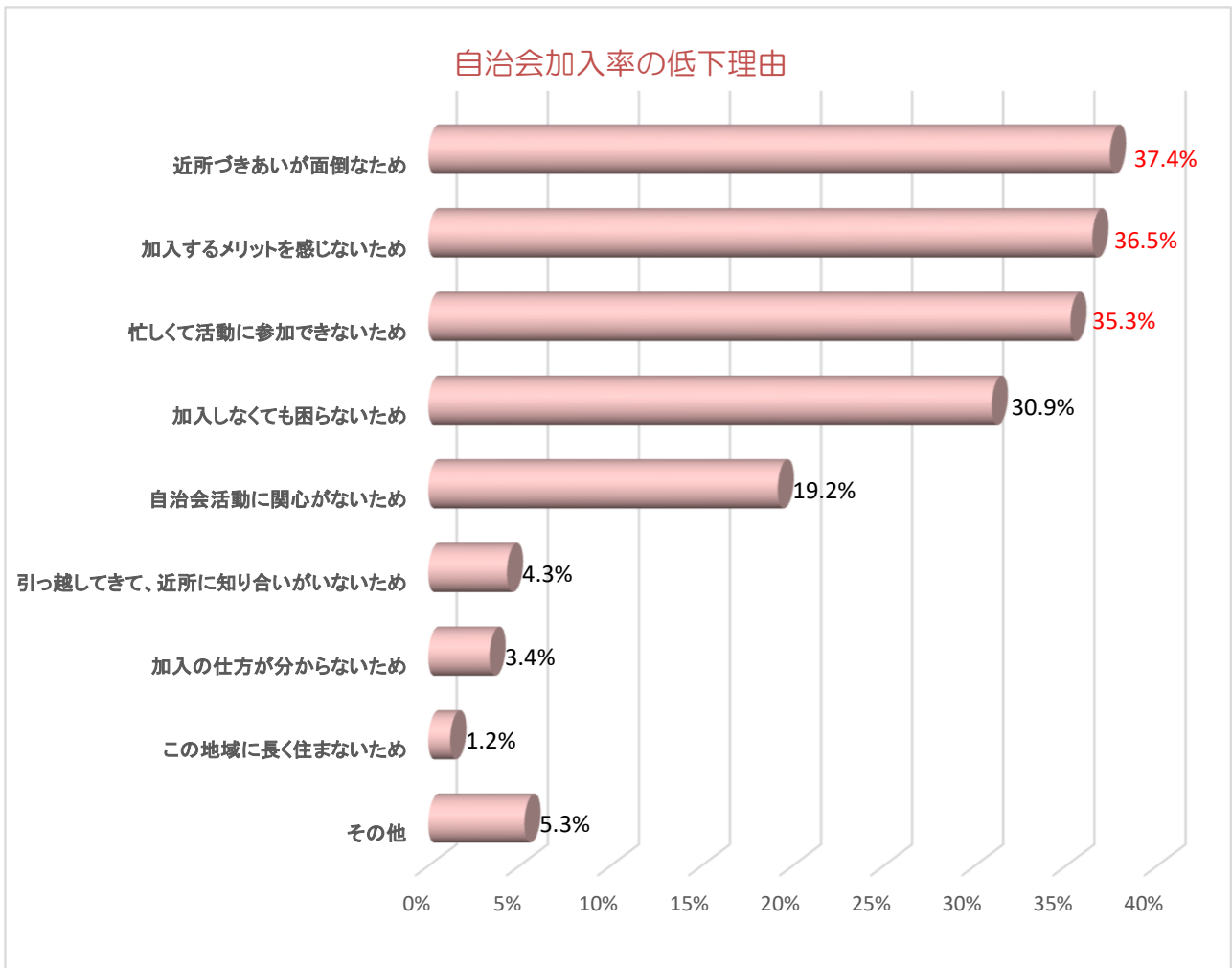
問5 あなたは自治会への加入が必要なことだと思いますか。  
《有効回答者数=417》〔択一回答〕



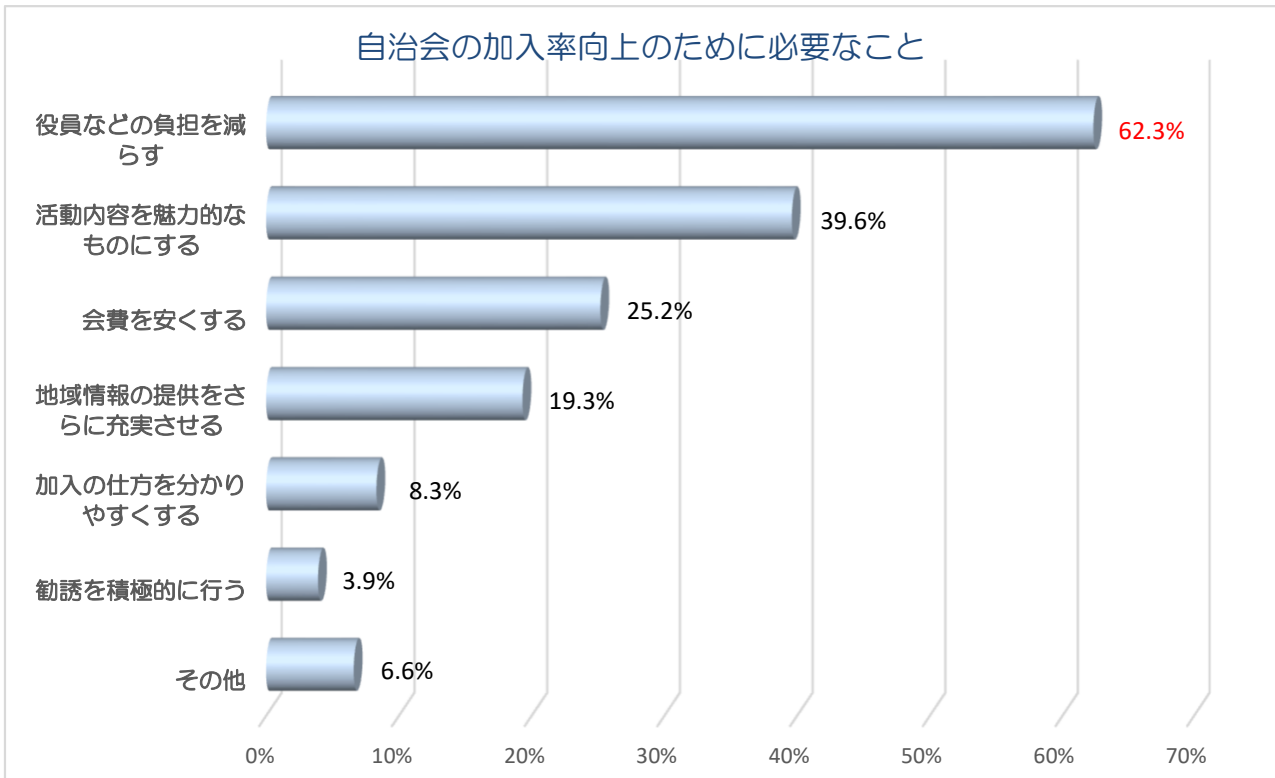
自治会加入の重要度について、60歳以上では7割以上の方が重要だと感じています。



問6 あなたは自治会加入率の低下はなぜだと思いますか。  
《有効回答者数=429》〔複数回答可〕



問7 自治会の加入率向上のため、こういったことが必要だと思いますか。  
 《有効回答者数=409》〔複数回答可〕



問7の「その他」の主な内容は下記のとおりです。

- ・不要な行事を減らす。
- ・加入するメリットを明確にする。
- ・親が自治会加入の大切さを教える。
- ・転入の際に加入するメリットの情報提供を行う。
- ・自治会という仕組みそのものが現代に合っていない。

問8 自治会活動についてご意見やお考えがあれば、ご自由にお書きください。  
 ご意見は以下のとおりです。

- ・高齢化が進み、組長や自警団員のなり手が少なくなってきている。そうすると業者などに草刈り作業等をお願いしないといけなくなる。
- ・町行政及び町防災のさらなる向上の為に自治会活動は重要なものとする。役員等の負担が大きく、敬遠してしまいがちだが、負担をなるべく減らすなど工夫して、地道に自治会活動の発展につなげていくしかない。
- ・実家（他県の田舎）と比較したら自治会の負担はかなり少ない。
- ・奉仕活動はかなり軽減されてきているが、なぜその活動を行うのかなどの理由が分からないものがある。行政や自治会長はその必要性などを区民に説明してほしい。
- ・自治会加入者が減ってきている為、行事への参加人数が減り限られた人員で運営しないといけない。未加入の人がごみ集積所の掃除などはせず、ゴミを捨てているのは、どうかと思う。
- ・防犯の面などで近所づきあいが大切だと思う一方、回覧などを見ても分からないことが多く、組長になった時の負担について不安がある。
- ・自治会役員の方の負担が大きいため広く浅く役割を振り分けていくのがよいと思う。
- ・自治会が何のためにあり、どういう活動をしているのか分からない。必要なことだとは思っている。

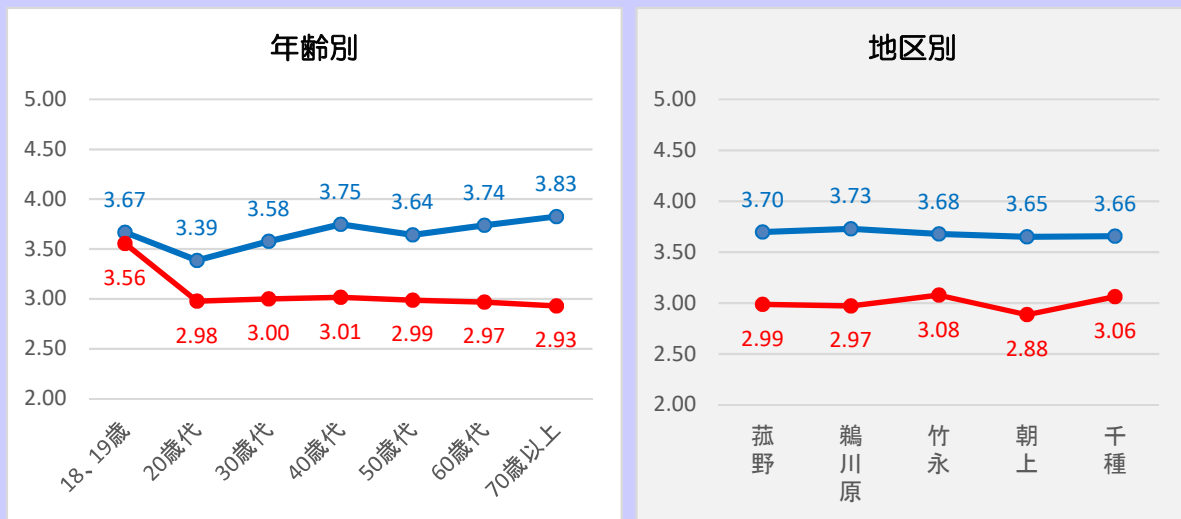
## 5. 分野別の質問

問9 次の5つの基本目標は第6次菰野町総合計画で定めているものです。あなたは菰野町のめざす姿を実現するために分野ごとに定めた個別目標①～⑤をそれぞれどの程度重要と考え、どれくらい満足していますか。

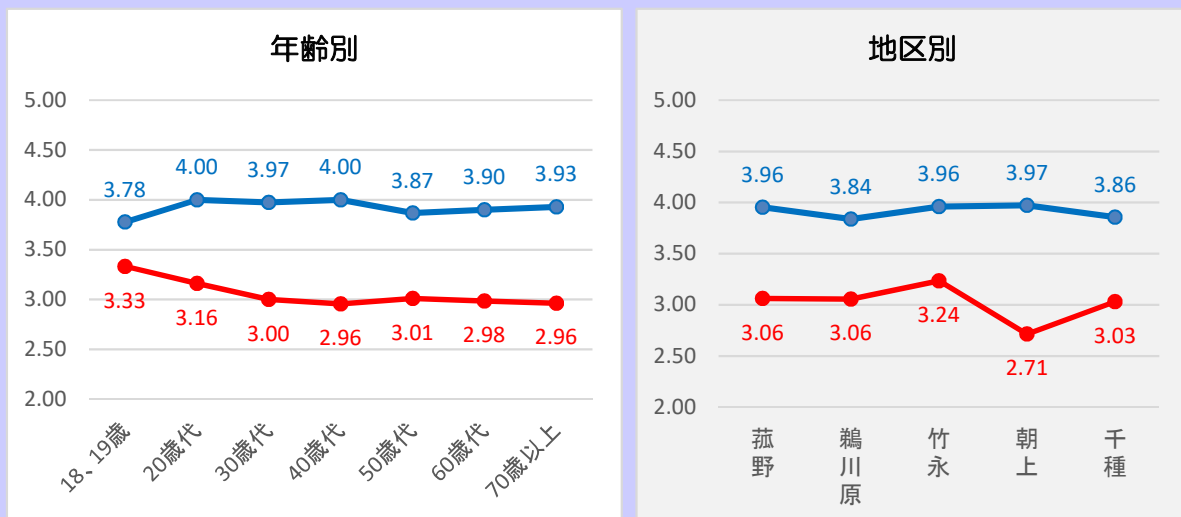
※単純比較するため、「重要」「満足」を5点、「やや重要」「やや満足」を4点、「どちらともいえない」を3点、「あまり重要でない」「やや不満」を2点、「重要でない」「不満」を1点とし、無回答を除いて平均点を出し、年齢別、地区別で示しています。

基本目標-共通：今後も持続可能なまちを 私たち自らが支えよう  
(住民参画、行財政、適応力)

### ①みんなで取り組む住民自治のまちづくり (重要度・満足度)

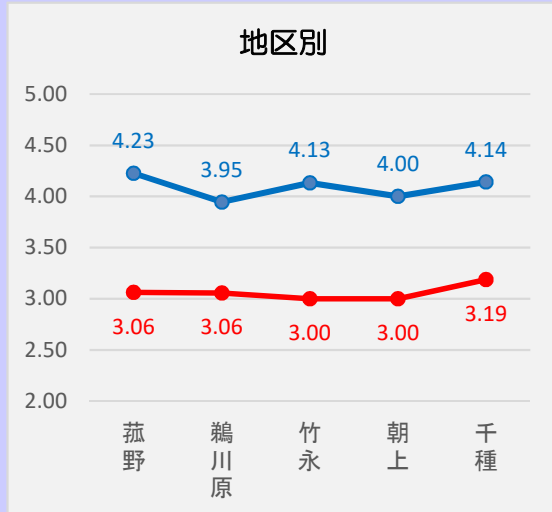
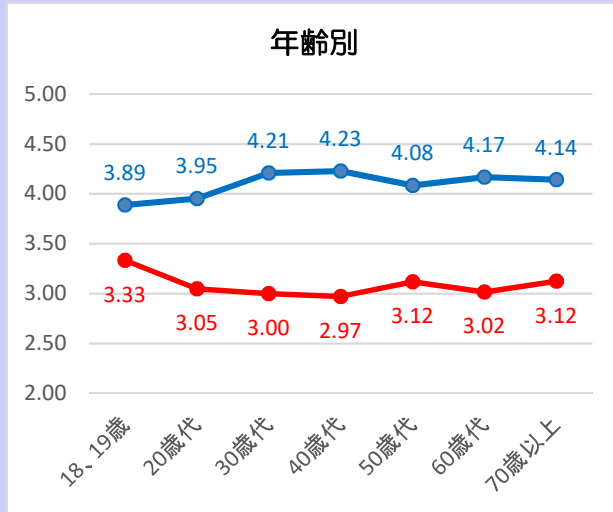


### ②情報共有の充実 (重要度・満足度)

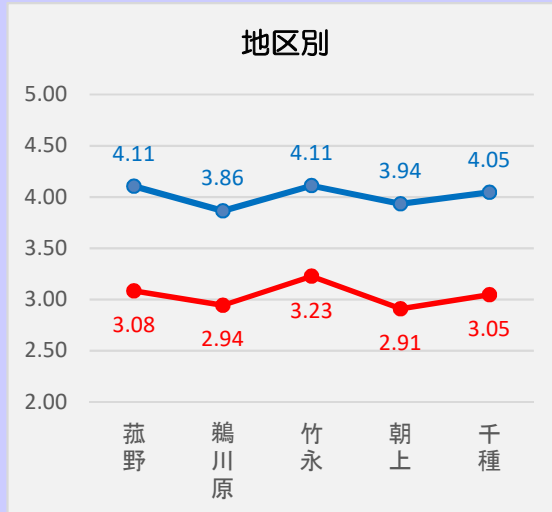
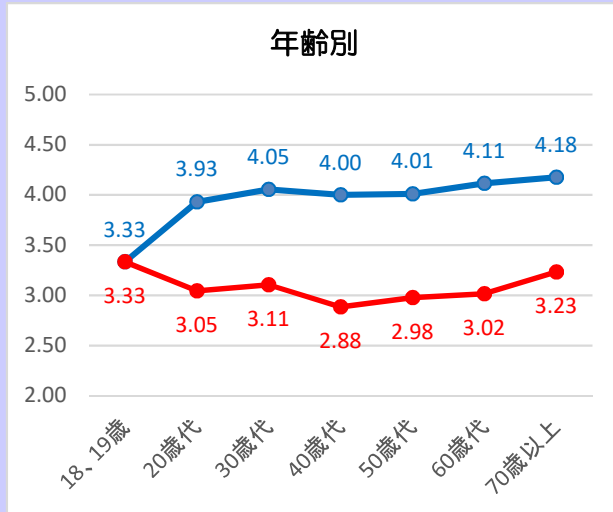




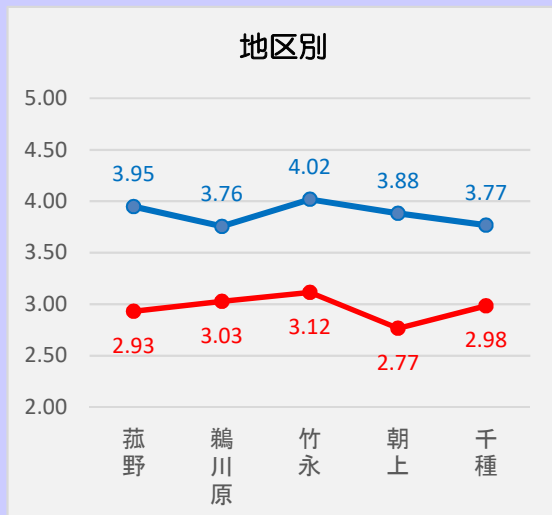
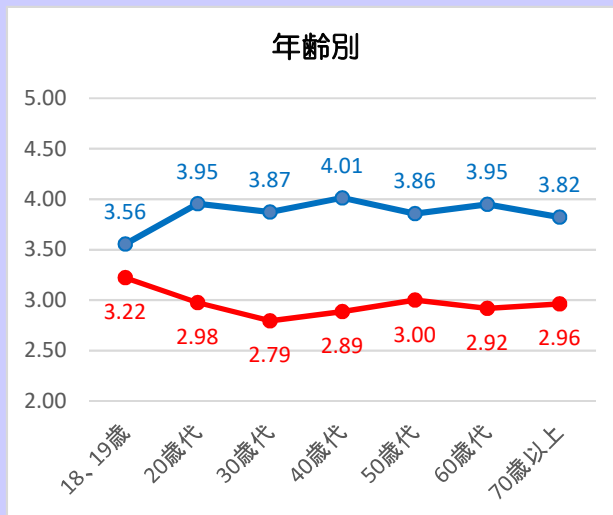
③効率的で責任ある財政運営（重要度・満足度）



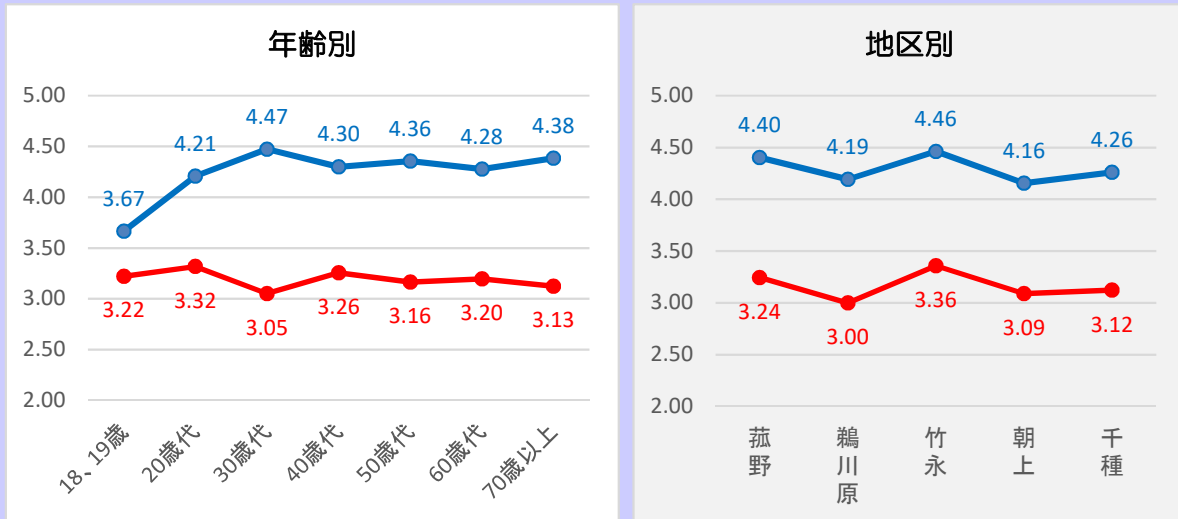
④信頼される行政運営（重要度・満足度）



⑤技術革新への適応（重要度・満足度）

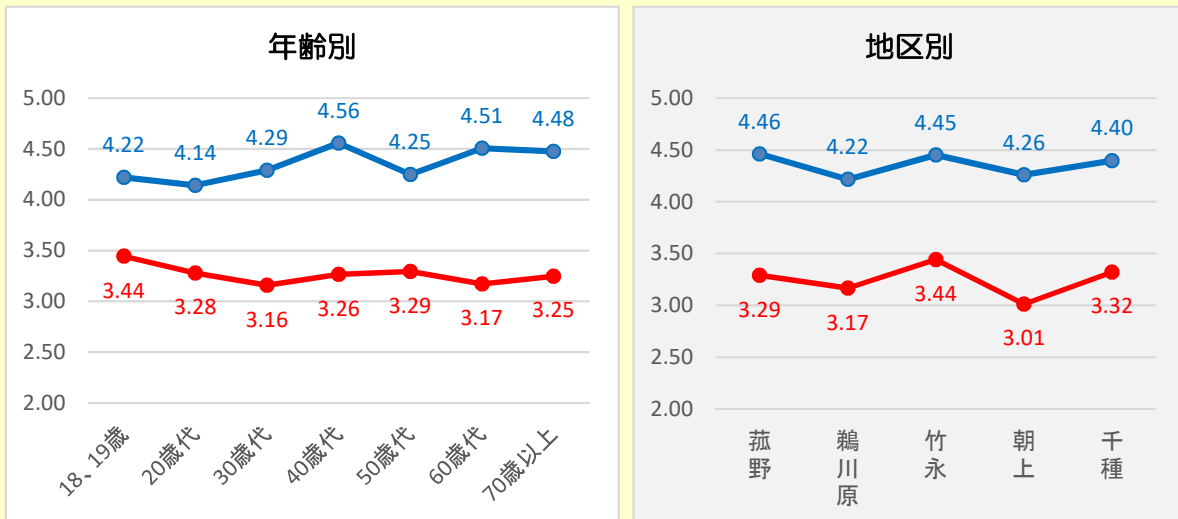


⑥危機管理の強化（重要度・満足度）

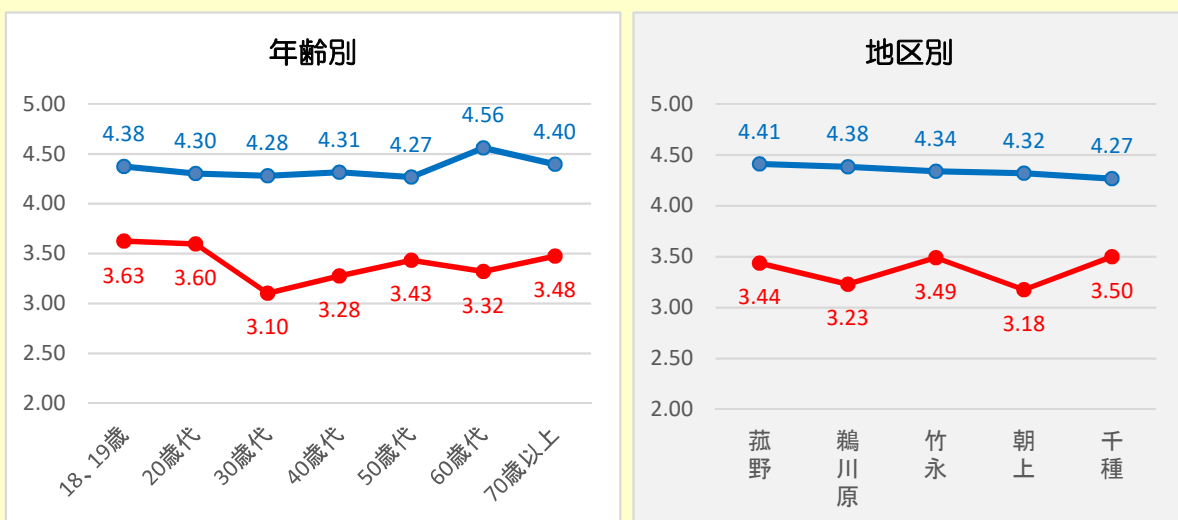


基本目標1：みんなで行動し、くらしを守ろう  
（生活安全）

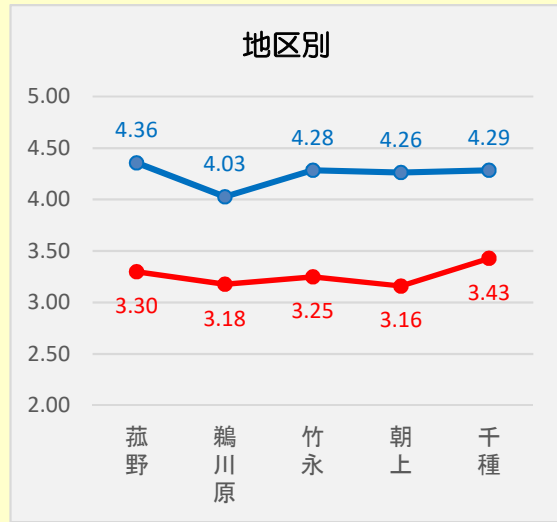
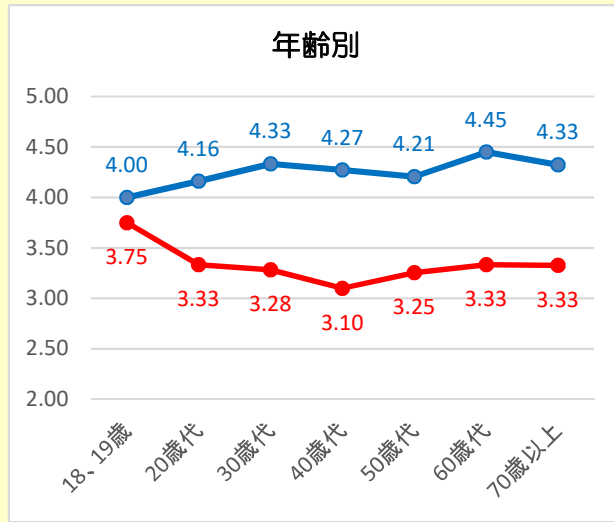
⑦みんなで守る防災のまちづくり（重要度・満足度）



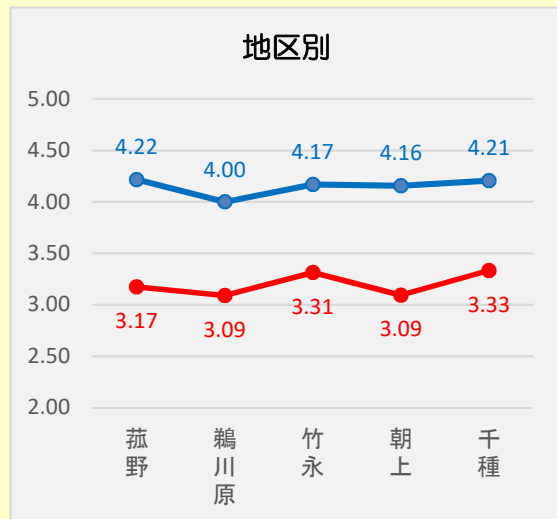
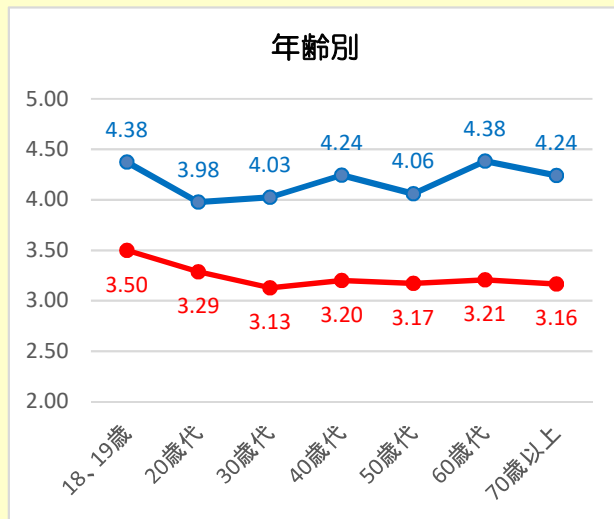
⑧消防・救急体制の強化（重要度・満足度）



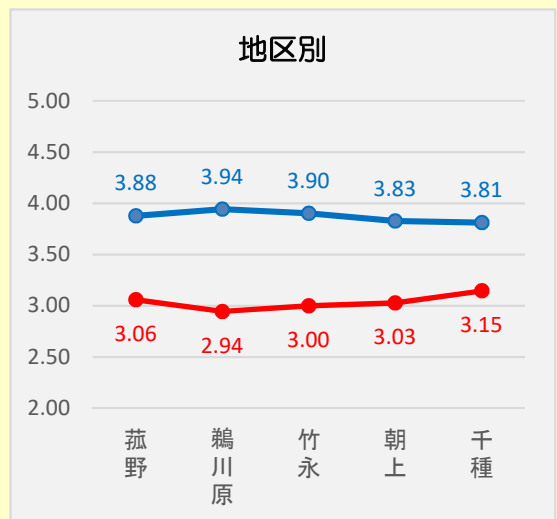
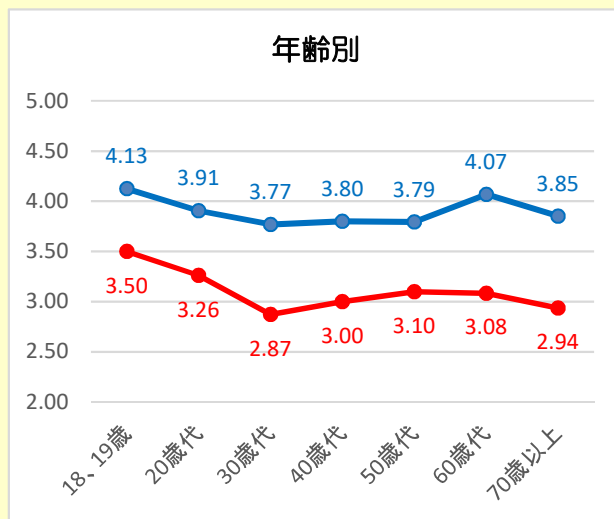
⑨交通安全対策の推進 (重要度・満足度)



⑩みんなで取り組む防犯対策の推進 (重要度・満足度)

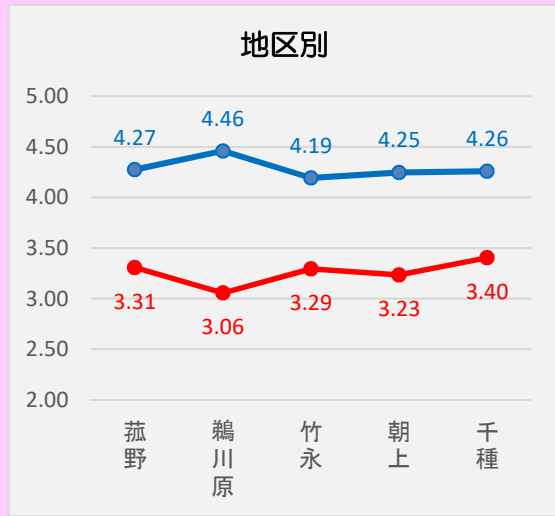
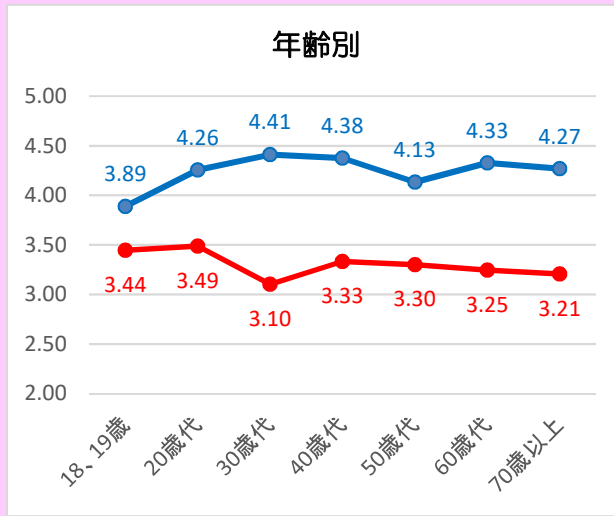


⑪消費者保護対策の推進 (重要度・満足度)

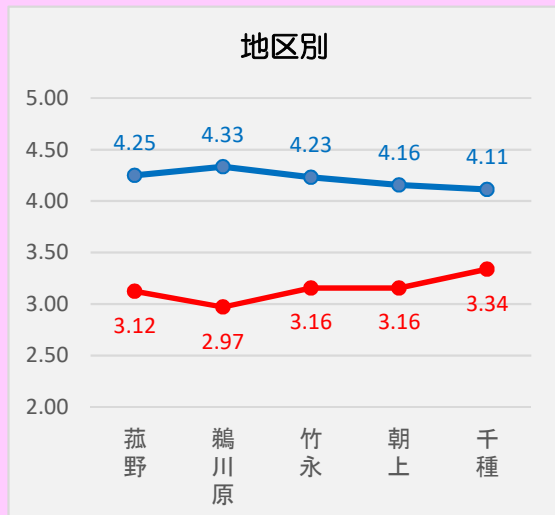
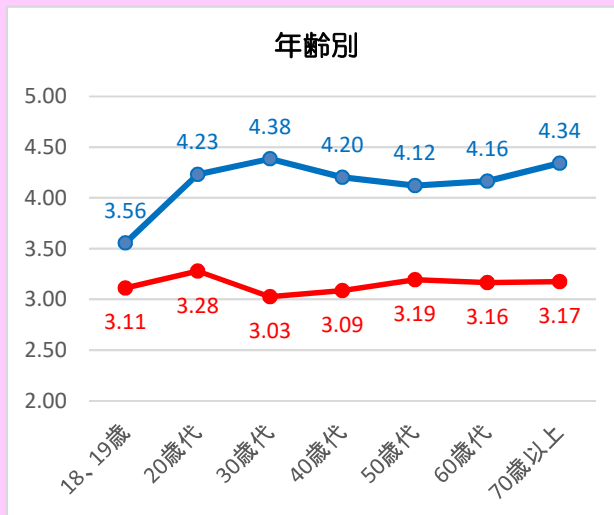


基本目標2：地域でつながり、支えあうしくみをつくろう  
 (子育て・教育、健康・福祉、人権、生涯学習・スポーツ)

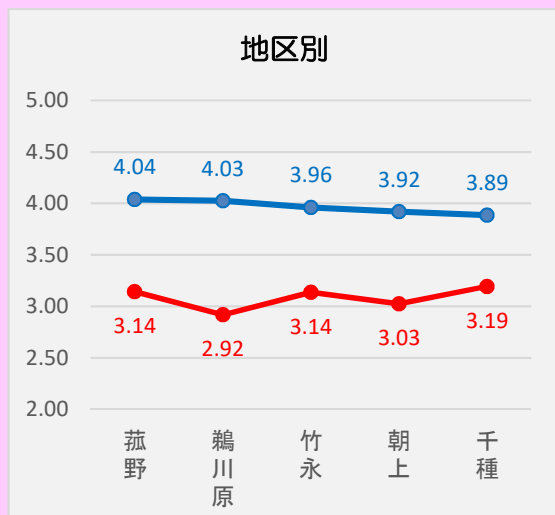
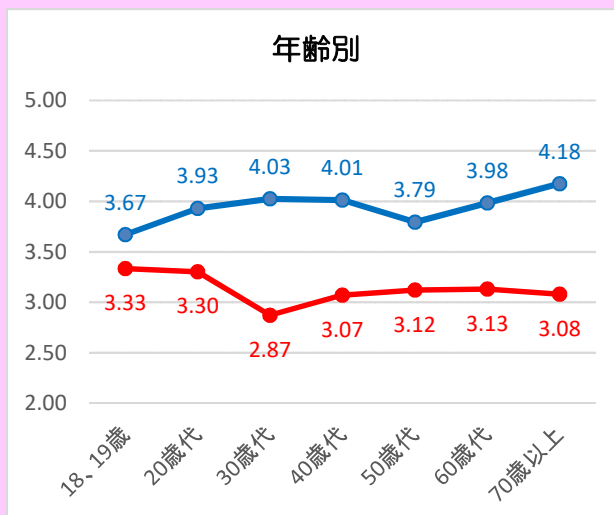
⑫子育て、子育てをみんなで支える環境づくり (重要度・満足度)



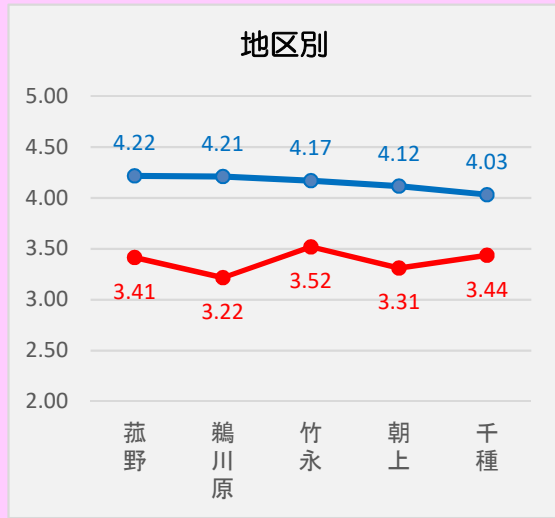
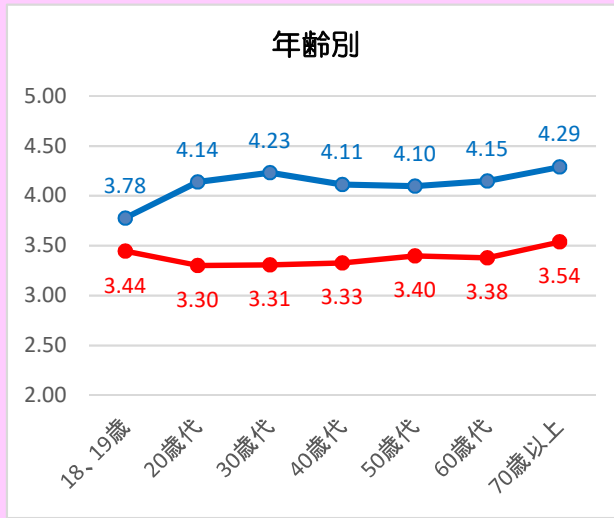
⑬生きる力を育む学校教育の充実 (重要度・満足度)



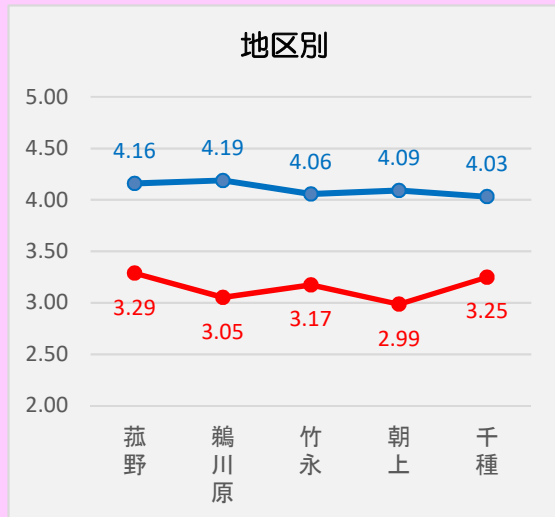
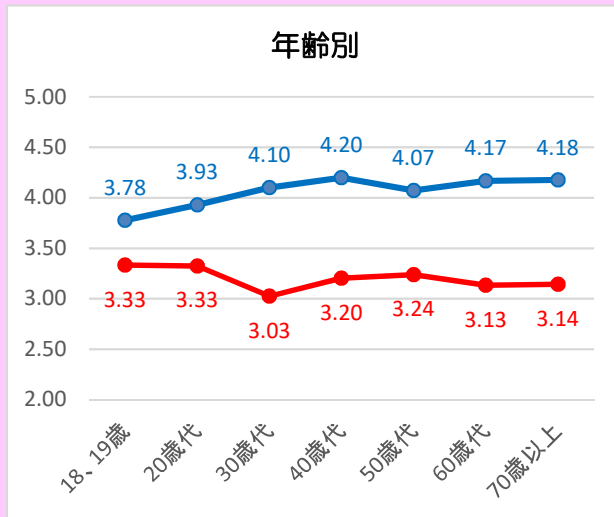
⑭みんなで取り組む青少年育成施策の推進 (重要度・満足度)



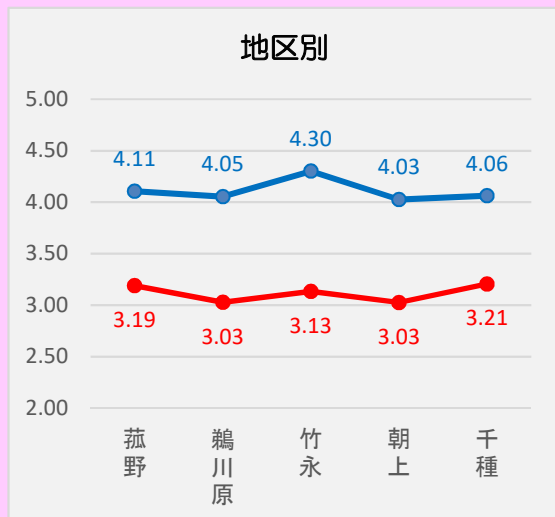
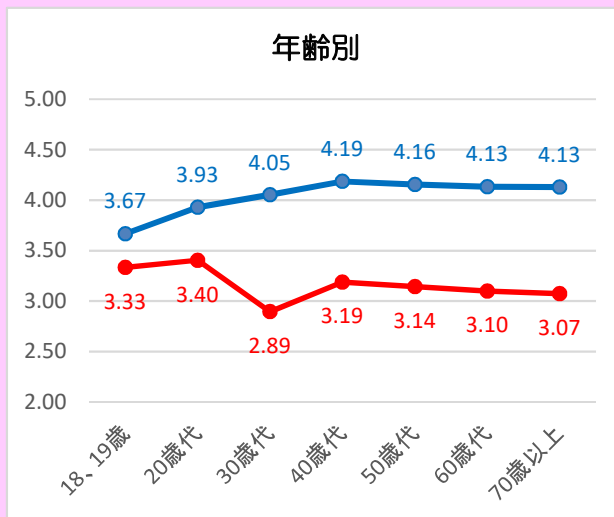
⑮健康を支えあう地域づくり（重要度・満足度）



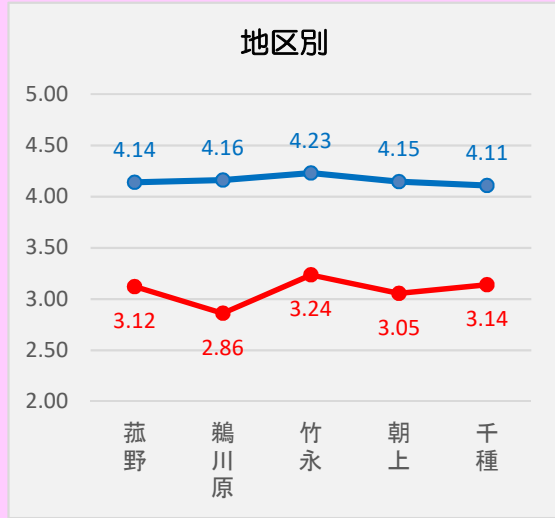
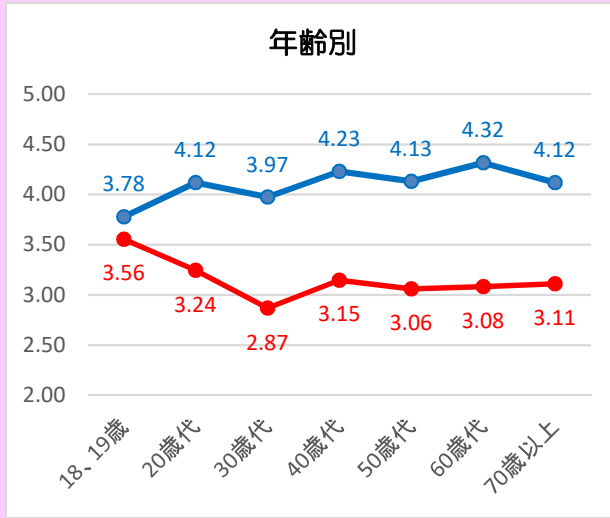
⑯みんなで支える福祉のまちづくり（重要度・満足度）



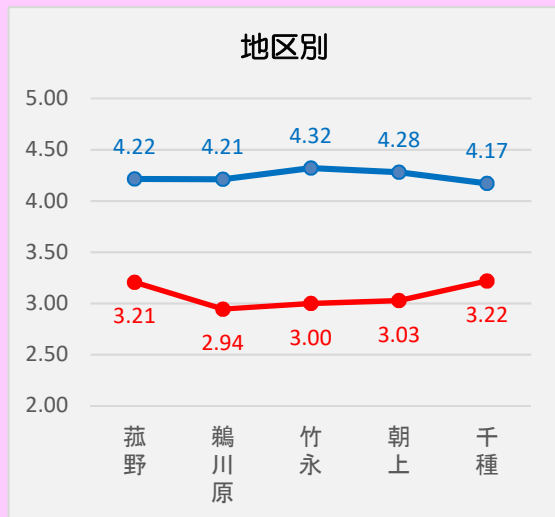
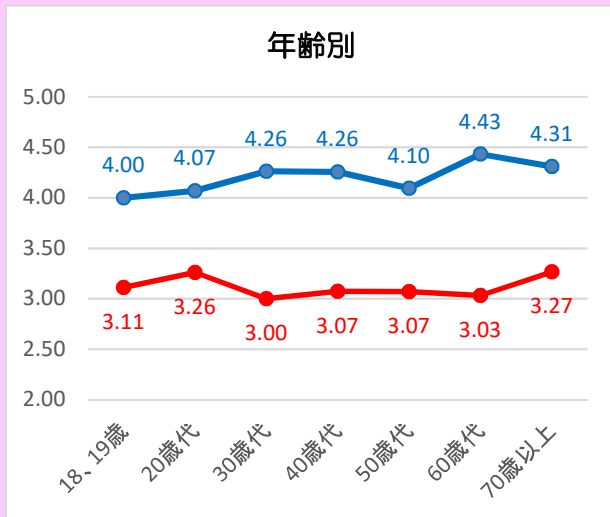
⑰高齢者が活躍、活動できる環境づくり（重要度・満足度）



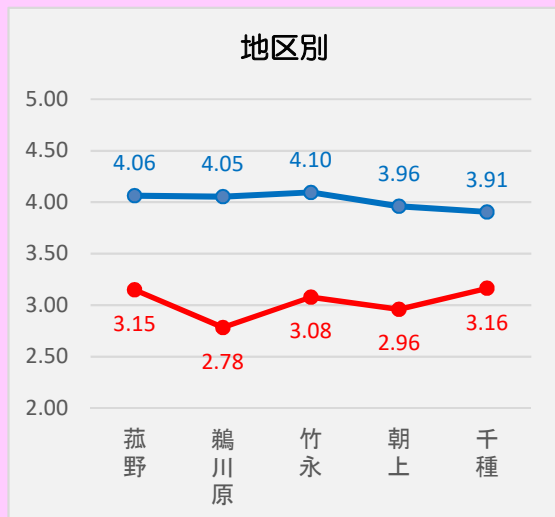
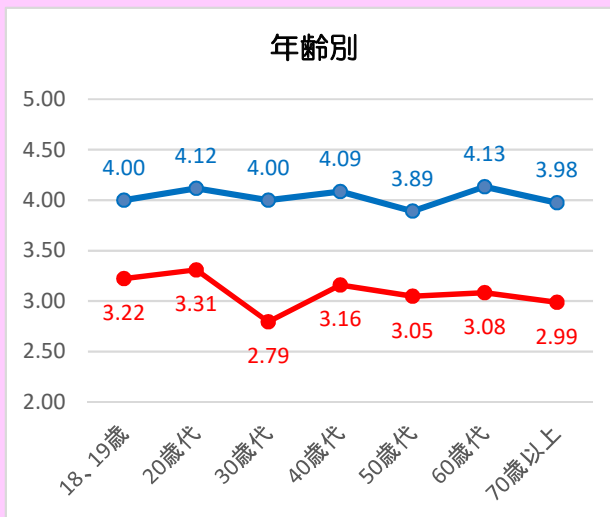
⑱障がい者が自立し、安心して暮らせる環境づくり (重要度・満足度)



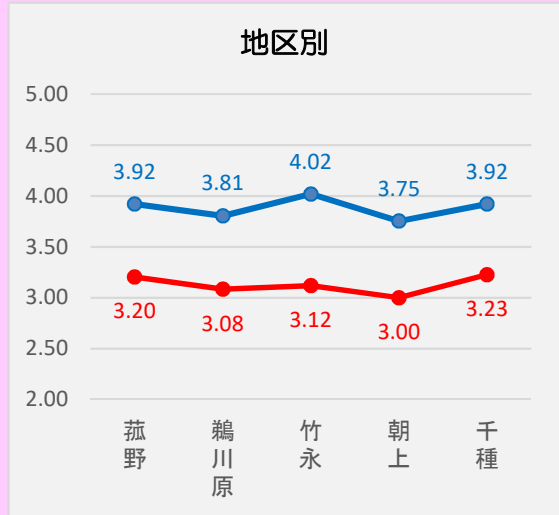
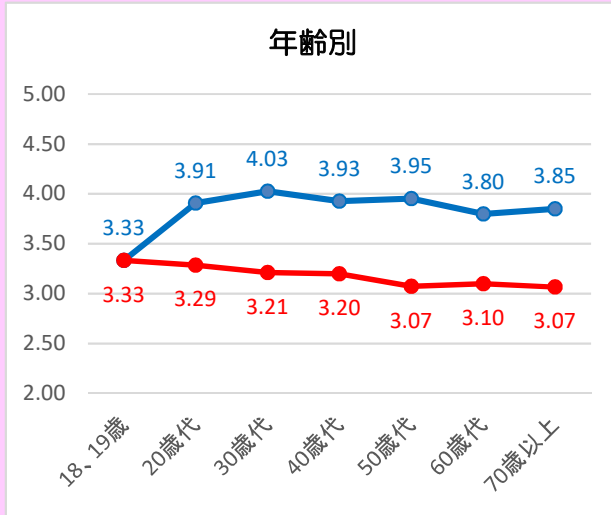
⑲社会保障の充実 (重要度・満足度)



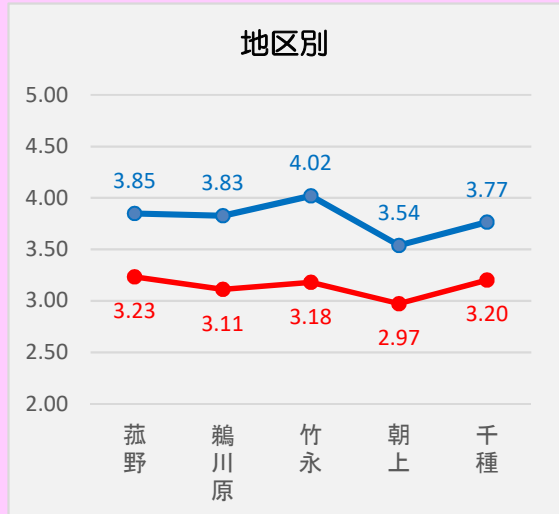
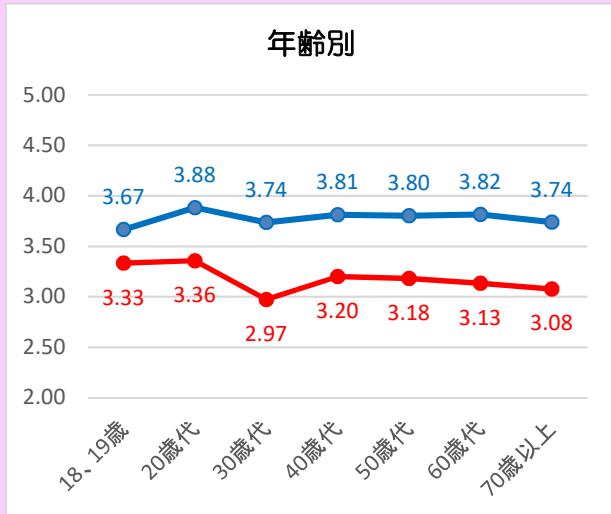
⑳多様性を認めあい、人権を尊重する社会づくり (重要度・満足度)



②①生涯学習の振興（重要度・満足度）

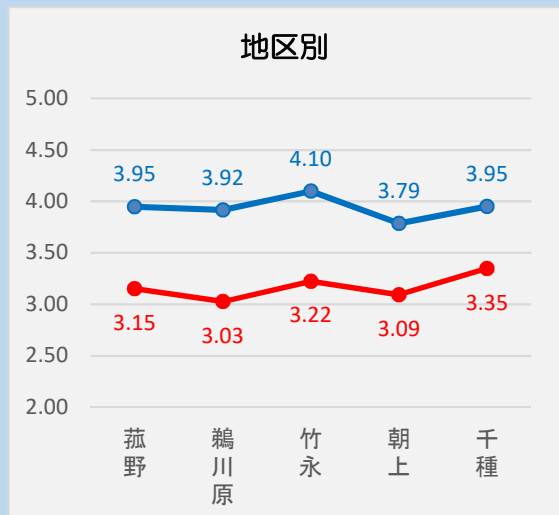
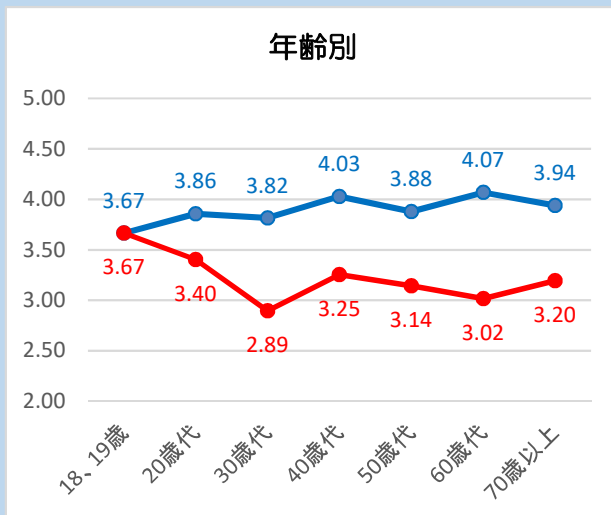


②②生涯スポーツの振興（重要度・満足度）

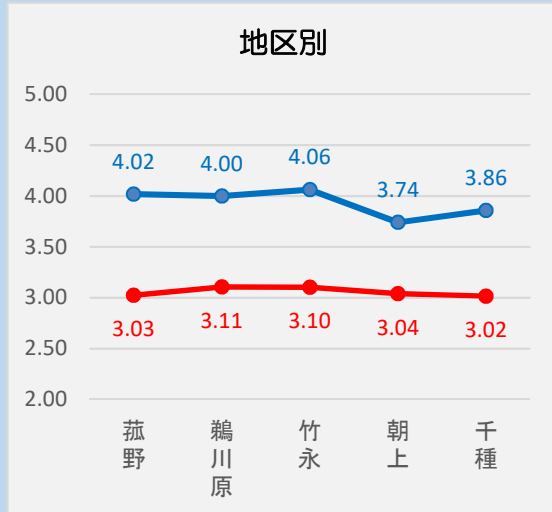
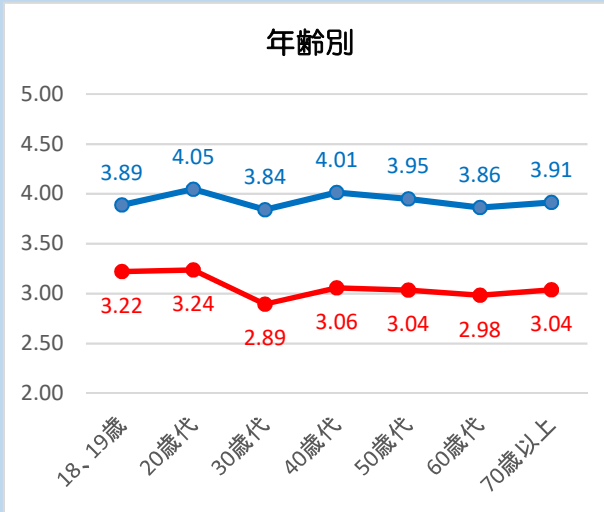


基本目標3：魅力あふれる持続可能なまちをつくろう  
（環境、都市基盤）

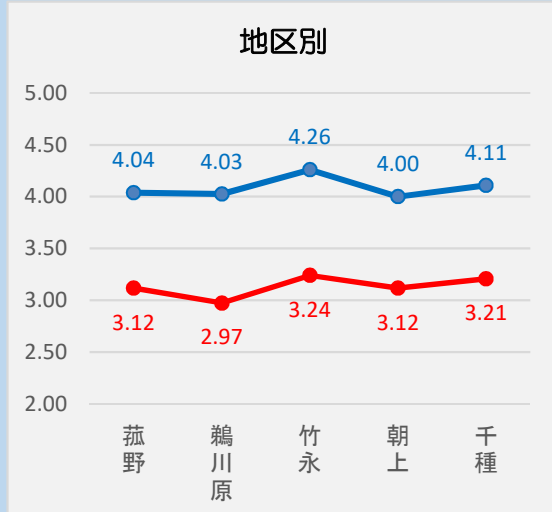
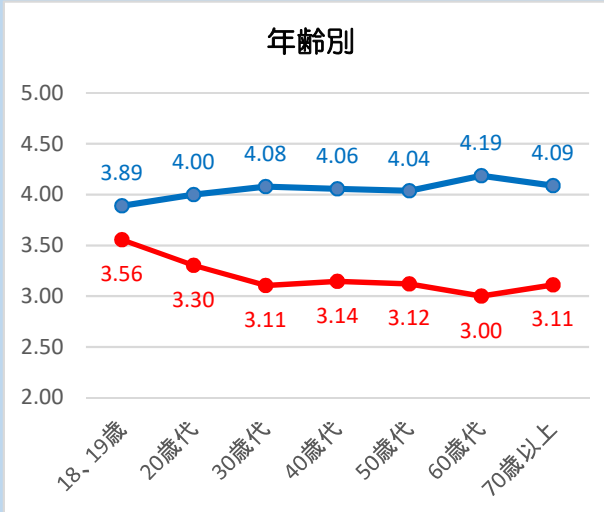
②③潤いある景観の形成（重要度・満足度）



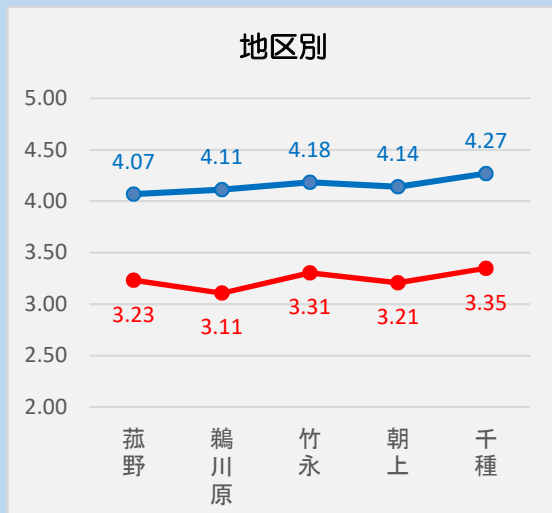
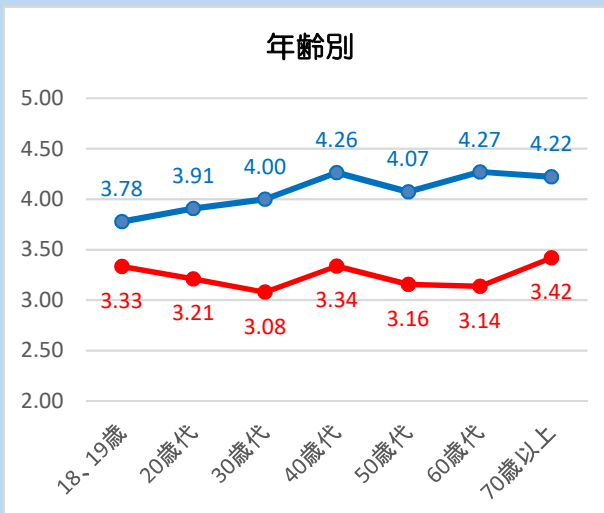
②④安心とやすらぎを感じられる環境づくり (重要度・満足度)



②⑤みんなで取り組む自然環境の保全と快適な生活環境の確保 (重要度・満足度)

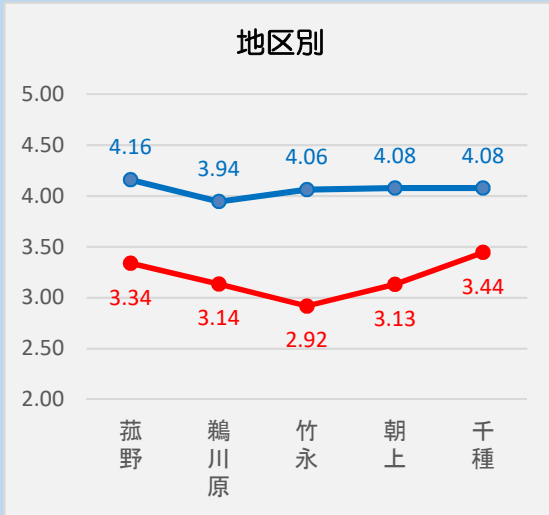
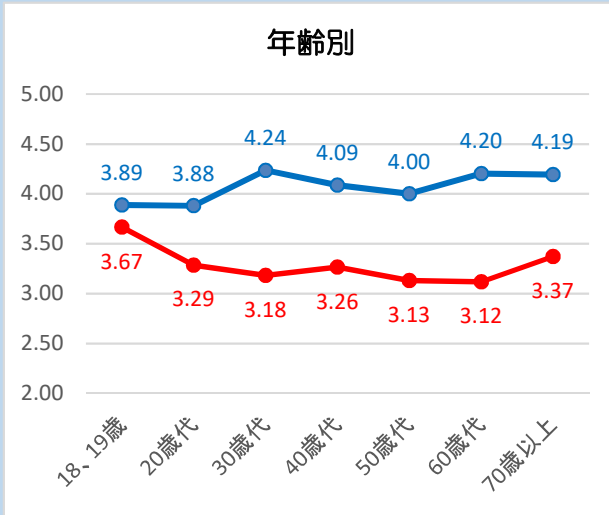


②⑥持続的な循環型社会の実現 (重要度・満足度)

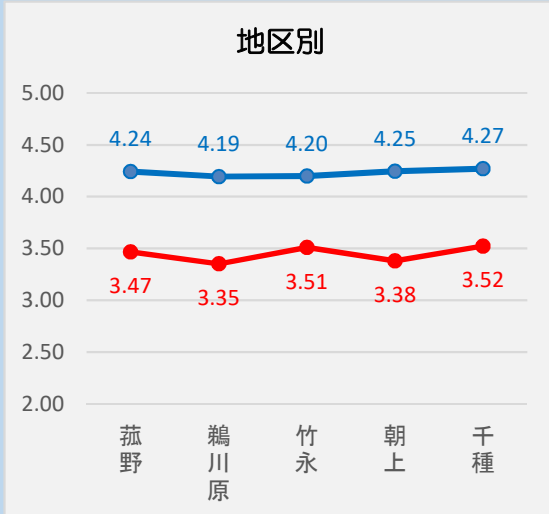
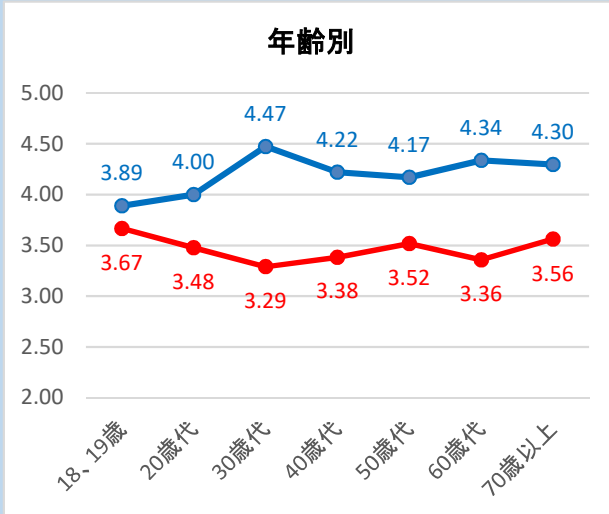




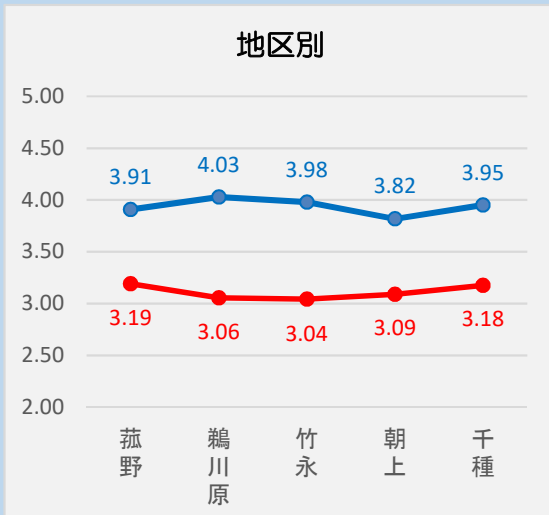
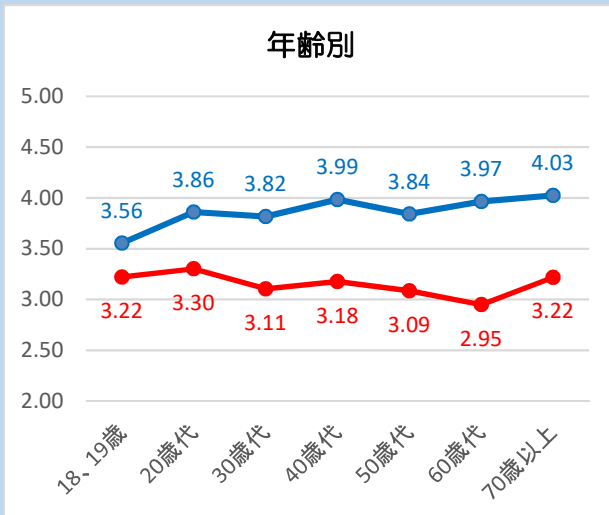
⑳排水対策の推進 (重要度・満足度)



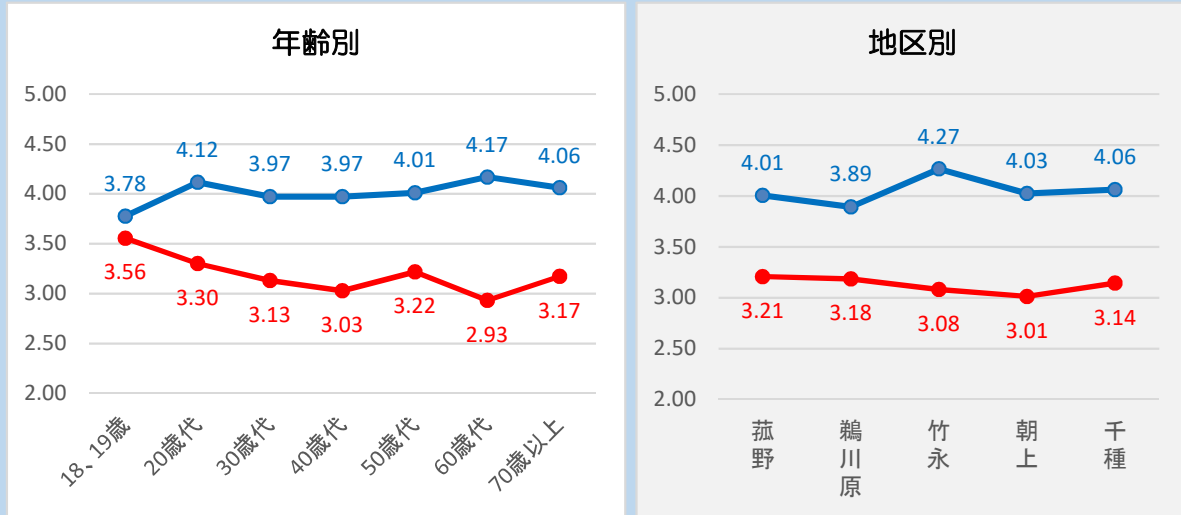
㉑安全な水の安定供給 (重要度・満足度)



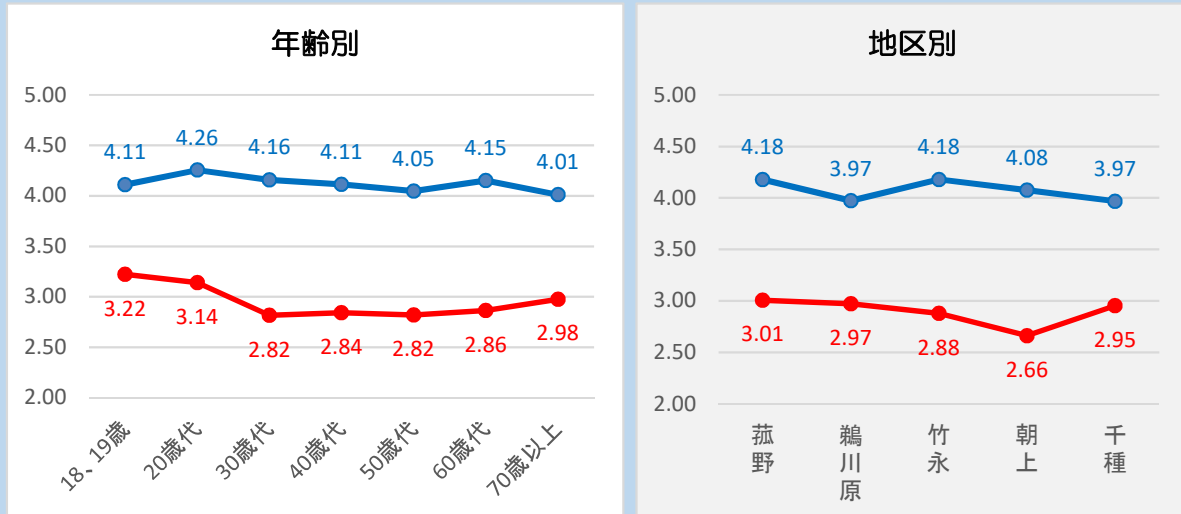
㉒自然と調和した土地利用の推進 (重要度・満足度)



③⑩道路網の整備、充実（重要度・満足度）

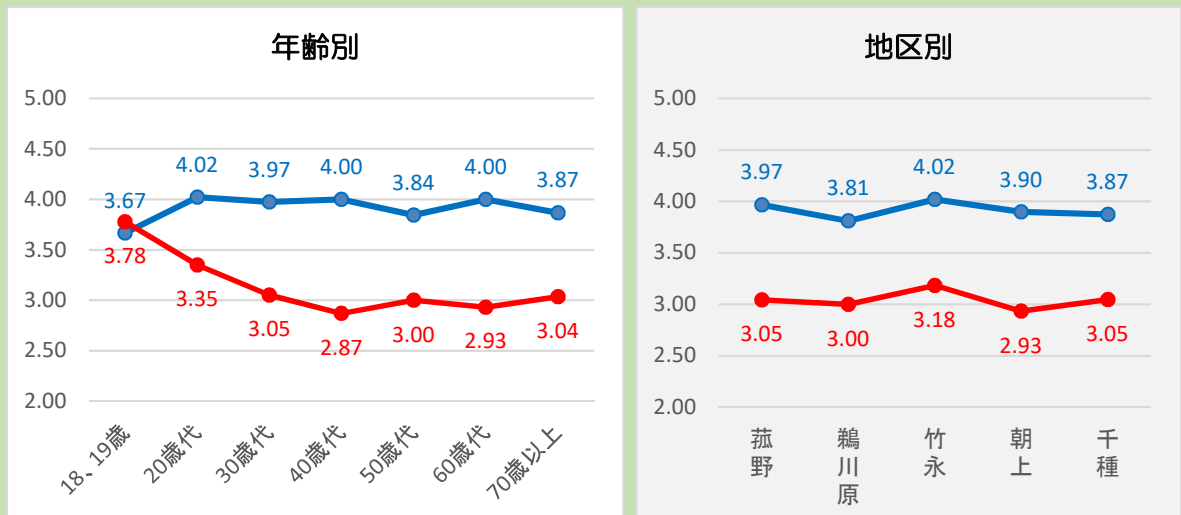


③⑪公共交通ネットワークの充実（重要度・満足度）

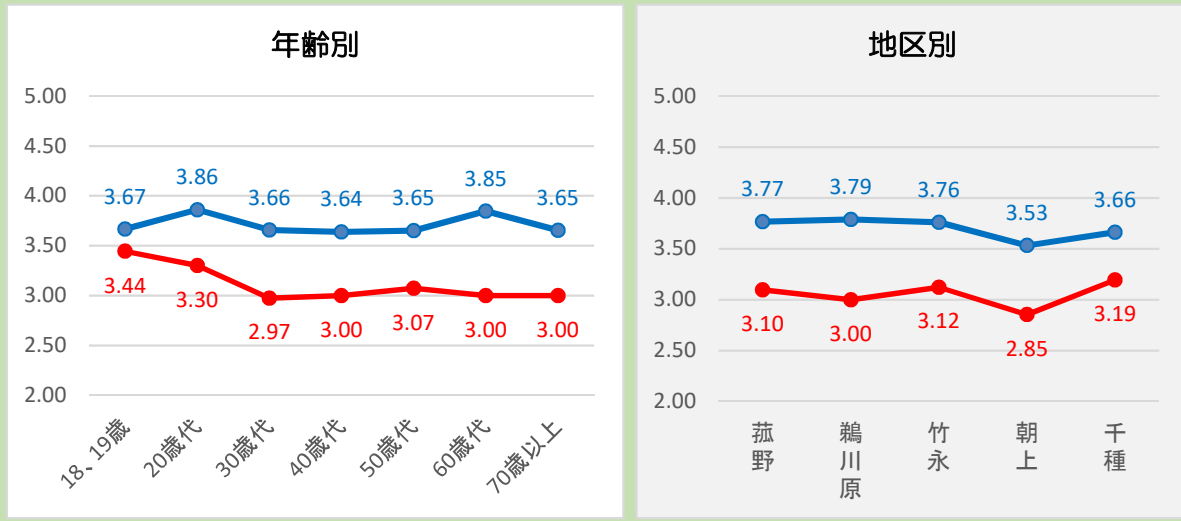


基本目標4：資源を磨き、みんなで応援・発信しよう  
（観光、文化、産業）

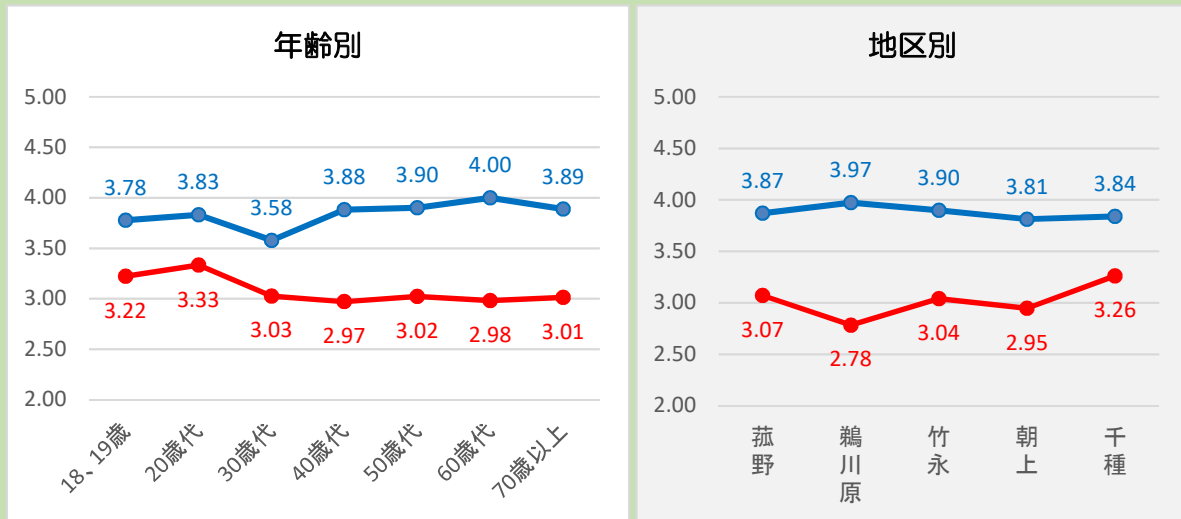
③⑫まちの魅力を活かした観光の振興（重要度・満足度）



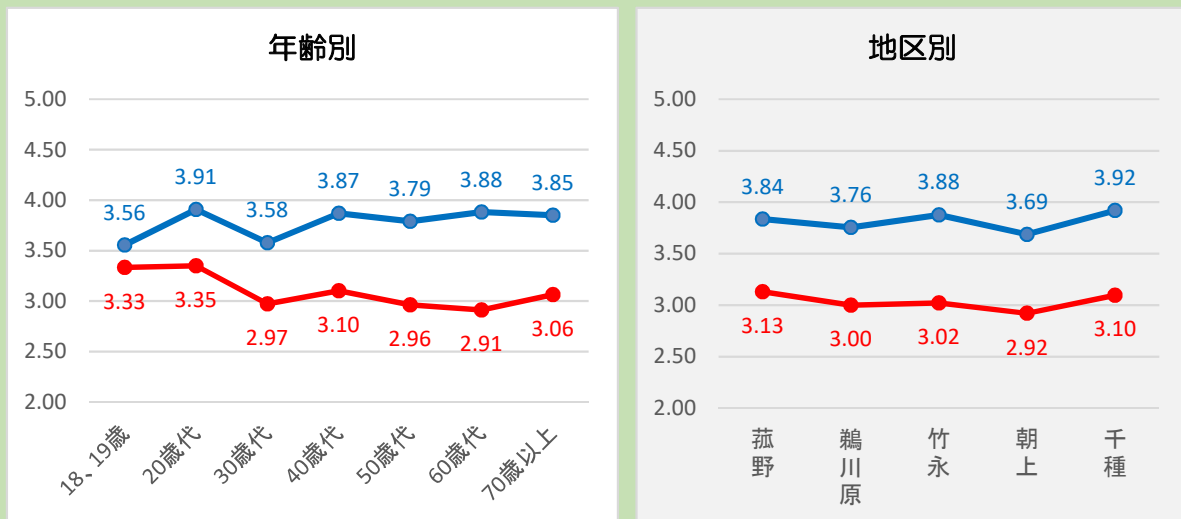
③豊かな文化の継承と活用 (重要度・満足度)



④持続的な農林業の振興 (重要度・満足度)



⑤活力を生み出す商工業の振興 (重要度・満足度)



施策分野別重要度順位

※重要度の高い項目から示しています

1.00 2.00 3.00 4.00 5.00

⑦みんなで守る防災のまちづくり	【防災】	4.39
⑧消防・救急体制の強化	【消防、救急】	4.36
⑥危機管理の強化	【危機管理】	4.32
⑨交通安全対策の推進	【交通安全】	4.29
⑫子育て、子育てをみんなで支える環境づくり	【子育て】	4.27
⑳安全な水の安定供給	【安全な水】	4.24
⑲社会保障の充実	【社会保障】	4.24
⑬生きる力を育む学校教育の充実	【学校教育】	4.21
⑩みんなで取り組む防犯対策の推進	【防犯】	4.18
⑮健康を支えあう地域づくり	【健康】	4.16
⑱障がい者が自立し、安心して暮らせる環境づくり	【障がい者】	4.15
㉒持続的な循環型社会の実現	【循環型社会】	4.14
③効率的で責任ある財政運営	【財政】	4.13
⑯みんなで支える福祉のまちづくり	【地域福祉】	4.11
⑰高齢者が活躍、活動できる環境づくり	【高齢者】	4.11
㉑公共交通ネットワークの充実	【公共交通】	4.10
㉓排水対策の推進	【排水対策】	4.10
㉕みんなで取り組む自然環境の保全と快適な生活環境の確保	【自然環境・生活環境】	4.07
㉒道路網の整備、充実	【道路】	4.04
④信頼される行政運営	【行政】	4.04
㉒多様性を認めあい、人権を尊重する社会づくり	【人権尊重】	4.02
⑭みんなで取り組む青少年育成施策の推進	【青少年育成】	3.98
㉒安心とやすらぎを感じられる環境づくり	【安らぎの環境づくり】	3.94
㉓潤いある景観の形成	【景観の形成】	3.93
②情報共有の充実	【情報共有】	3.93
㉒まちの魅力を活かした観光の振興	【観光】	3.93
㉒自然と調和した土地利用の推進	【土地利用】	3.92
⑤技術革新への適応	【技術革新への適応】	3.90
㉑生涯学習の振興	【生涯学習】	3.89
㉒持続的な農林業の振興	【農林業】	3.87
⑪消費者保護対策の推進	【消費者保護】	3.87
㉒活力を生み出す商工業の振興	【商工業】	3.82
㉒生涯スポーツの振興	【生涯スポーツ】	3.79
㉒豊かな文化の継承と活用	【文化】	3.70
①みんなで取り組む住民自治のまちづくり	【住民自治】	3.68

《住民参画、行財政、適応力分野》

「危機管理」が重要度の上位になりましたが、それ以外の項目は中位、下位となっています。その一方で満足度においては、「危機管理」以外の項目が下位となりました。

《生活安全分野》

昨年同様、「消費者保護」を除き、重要度も満足度も比較的高い結果となりました。

## 施策分野別満足度順位

※満足度の高い項目から示しています

		1.00	2.00	3.00	4.00	5.00
⑳安全な水の安定供給	【安全な水】			3.45		
⑮健康を支えあう地域づくり	【健康】			3.39		
⑧消防・救急体制の強化	【消防、救急】			3.38		
⑫子育て、子育てをみんなで支える環境づくり	【子育て】			3.28		
⑨交通安全対策の推進	【交通安全】			3.28		
⑦みんなを守る防災のまちづくり	【防災】			3.25		
⑯持続的な循環型社会の実現	【循環型社会】			3.24		
⑰排水対策の推進	【排水対策】			3.24		
⑩みんなで行き届く防犯対策の推進	【防犯】			3.20		
⑥危機管理の強化	【危機管理】			3.19		
⑯みんなを支える福祉のまちづくり	【地域福祉】			3.18		
㉓潤いある景観の形成	【景観の形成】			3.17		
㉒生涯スポーツの振興	【生涯スポーツ】			3.16		
⑬生きる力を育む学校教育の充実	【学校教育】			3.16		
㉑生涯学習の振興	【生涯学習】			3.14		
⑳道路網の整備、充実	【道路】			3.14		
⑰高齢者が活躍、活動できる環境づくり	【高齢者】			3.14		
㉒自然と調和した土地利用の推進	【土地利用】			3.14		
㉕みんなで行き届く自然環境の保全と快適な生活環境の確保	【自然環境・生活環境】			3.13		
⑱社会保障の充実	【社会保障】			3.12		
⑭みんなで行き届く青少年育成施策の推進	【青少年育成】			3.11		
⑱障がい者が自立し、安心して暮らせる環境づくり	【障がい者】			3.10		
㉒多様性を認めあい、人権を尊重する社会づくり	【人権尊重】			3.07		
③効率的で責任ある財政運営	【財政】			3.06		
㉓豊かな文化の継承と活用	【文化】			3.06		
㉕活力を生み出す商工業の振興	【商工業】			3.06		
④信頼される行政運営	【行政】			3.05		
⑪消費者保護対策の推進	【消費者保護】			3.05		
㉔持続的な農林業の振興	【農林業】			3.05		
㉒安心とやすらぎを感じられる環境づくり	【安らぎの環境づくり】			3.04		
㉓まちの魅力を活かした観光の振興	【観光】			3.04		
②情報共有の充実	【情報共有】			3.01		
①みんなで行き届く住民自治のまちづくり	【住民自治】			2.99		
⑤技術革新への適応	【技術革新への適応】			2.94		
㉑公共交通ネットワークの充実	【公共交通】			2.91		

《子育て・教育、健康・福祉、人権、生涯学習・スポーツ分野》

「子育て」、「学校教育」、「健康」をはじめとして、子育て・教育、健康・福祉に関することが重要度で比較的上位となったことに対し、満足度も高い結果となりました。

《環境、都市基盤分野》

「安全な水」は重要度、満足度ともに上位となりました。その他は、重要度が中位に対し満足度が上位から下位まで分かれる結果となりました。

《観光、文化、産業分野》

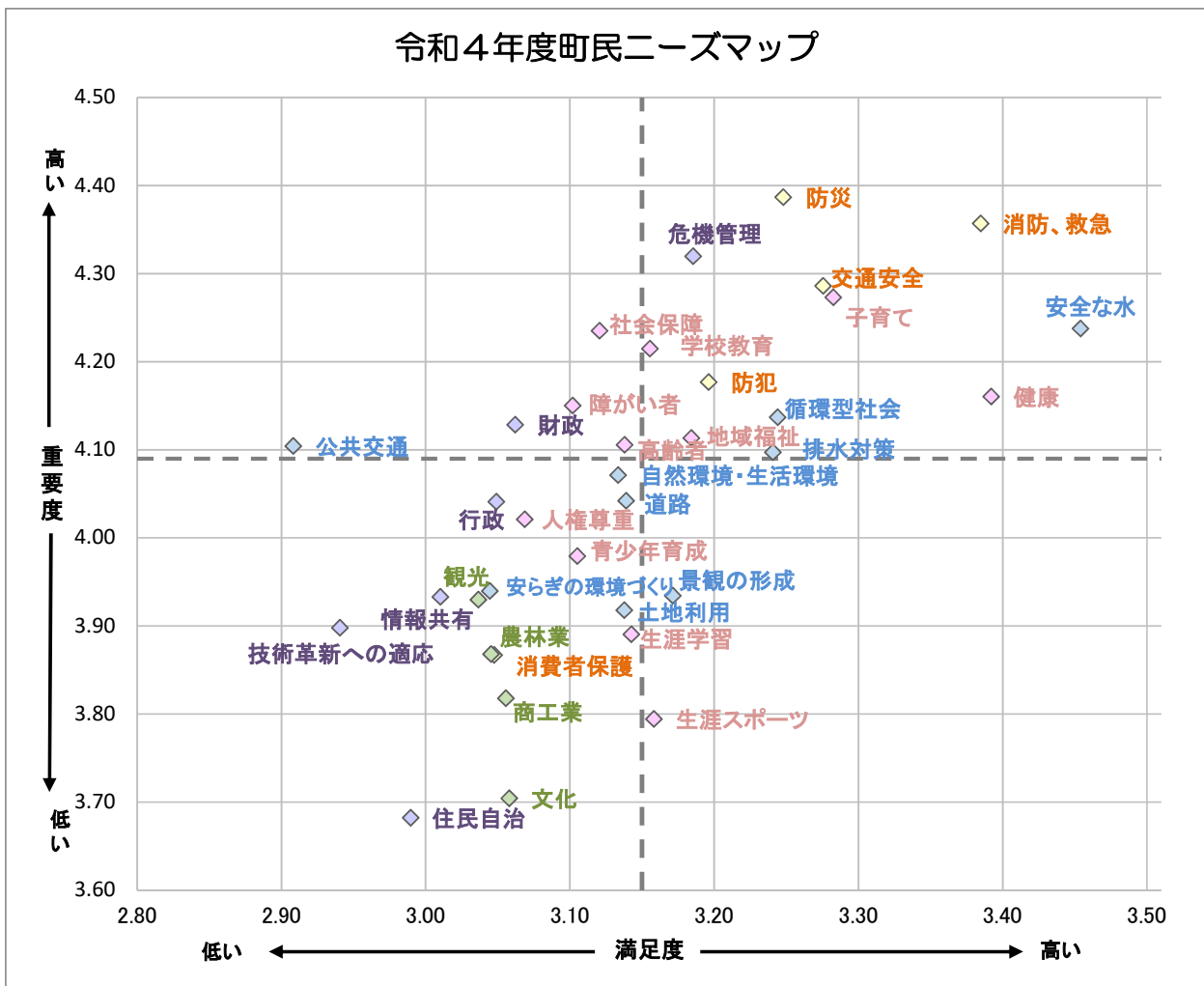
重要度と満足度ともに、すべての項目が下位となりました。「豊かな文化の継承と活用」は重要度で最下位となっています。

## 町民ニーズマップ

ニーズマップの見方

<p><b>【重点改善分野】</b></p> <p>重要度は高く満足度が低い ⇒優先的解決が必要な分野</p>	<p><b>【重点維持分野】</b></p> <p>重要度は高く満足度も高い ⇒重点的に維持する分野</p>
<p><b>【改善分野】</b></p> <p>重要度は低く満足度も低い ⇒改善が必要な分野</p>	<p><b>【維持分野】</b></p> <p>重要度は高く満足度も高い ⇒維持する分野</p>

令和4年度町民ニーズマップ

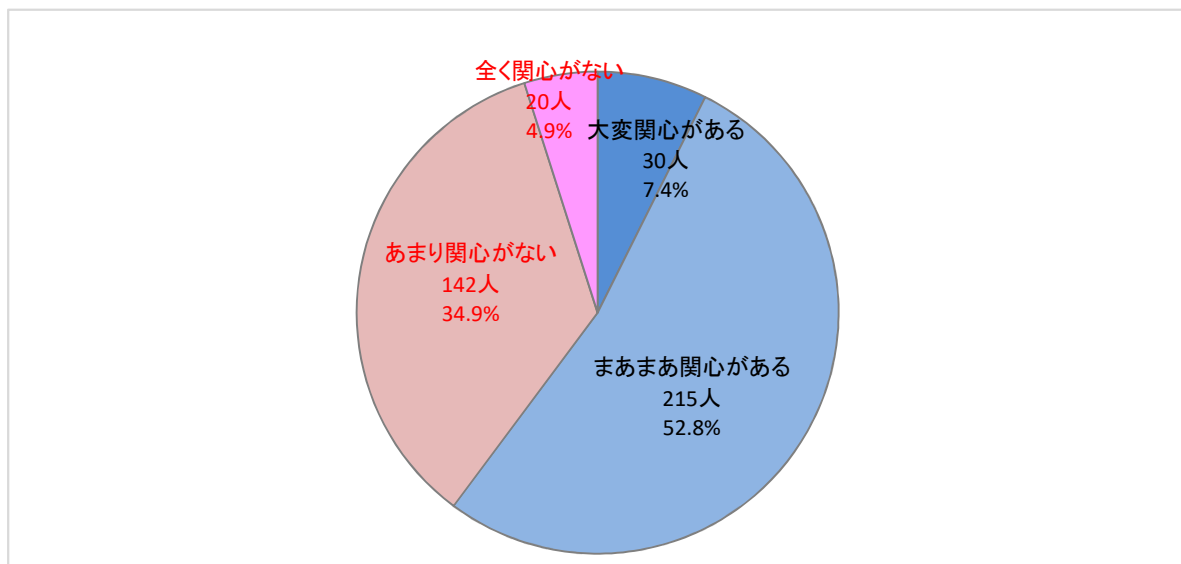


## 6. 行政全般について

問10 あなたが思う行政（役場）の役割は何だと思いますか。ご意見は以下のとおりです。

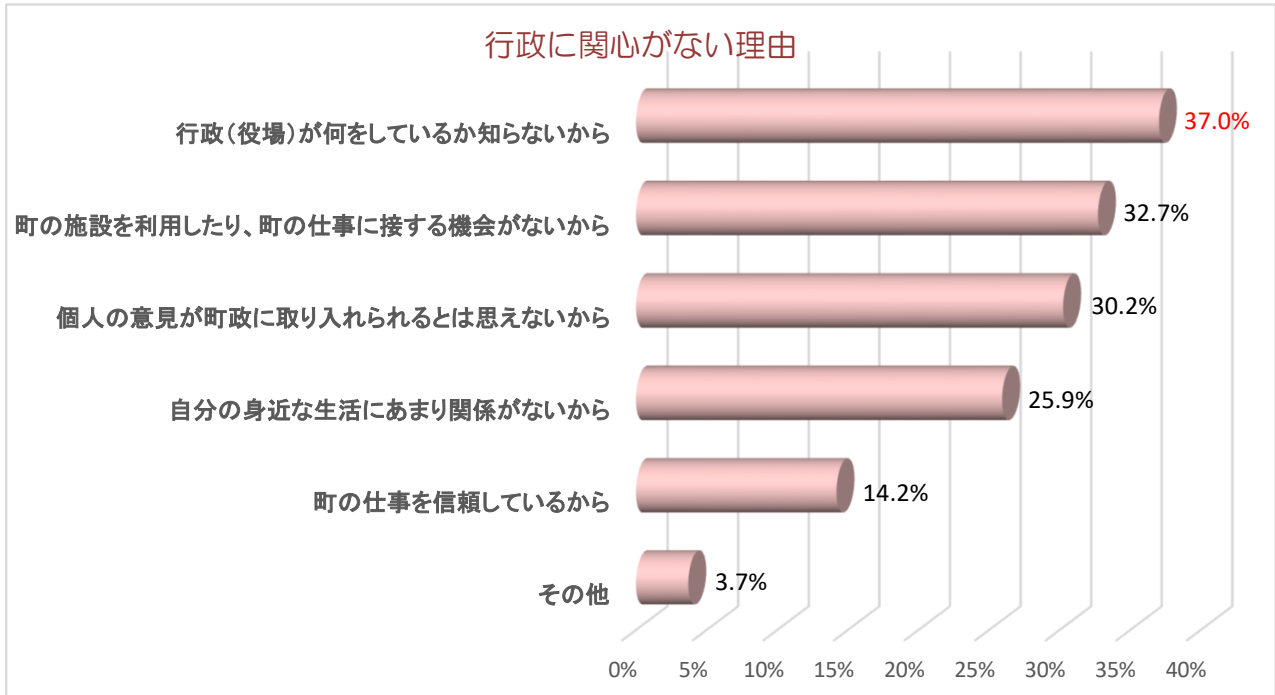
- ・暮らしやすさを考えること。
- ・全町民に対し、良い事、悪い事（課題）をもれなく啓示し、行政（役場）だけでなく、全町民に菟野町発展の意識を持たせること。
- ・住みやすいまちづくりを考え、山の崩れ、道路近くの倒木危険を無くす。とにかく住民が住みやすい不安のないまちづくりを行うこと。
- ・歴史があっても不要なことは縮小し、新しいことでも必要なものには投資するなどの線引きを的確に行う組織づくりを行うこと。
- ・町中の人々が子どもを守り、高齢者にとって充実した医療サービスを行うこと。
- ・地域住民の命を守り、より住みよいまちづくりを目指すこと。住民参加をもとに策定された総合計画の目標を達成するため、人事、財政策など行政の総力を投入し、町民との情報共有を図りながら仕組みづくりを考え実行すること。
- ・住民の安定した生活が一番。住民の声を聞き、偏った支援がないように。
- ・地域の問題や困りごとを解決すること。
- ・社会的弱者、高齢者が安心して生活できる福祉の充実を行うこと。
- ・税金運営によるサービス業である。
- ・大きなプロジェクトの実施ばかりでなく細かい所へ手が届く行政の積み重ねが大切である。
- ・現在のシステムでおおむね良いが、地域おこし隊などで、菟野町の魅力の再発掘ができるように。
- ・ますます高齢者人口が増えていく。高齢者のボランティア活用と高齢者の生きがい学習、簡単な運動（体操やゲームなど）の機会を提供する。
- ・困ったことがあった時、相談に行ける場所。困りごとがあるけれど、どんな制度があるか分からない時など、安心して頼れる場所であってほしい。そういうニーズをしっかり受け取められる体制があるとよい。
- ・将来にわたり安心と安全でごく普通の生活ができるような環境づくりを行うこと。

問11 あなたは町の行政に関心がありますか。《有効回答者数=407》〔択一回答〕



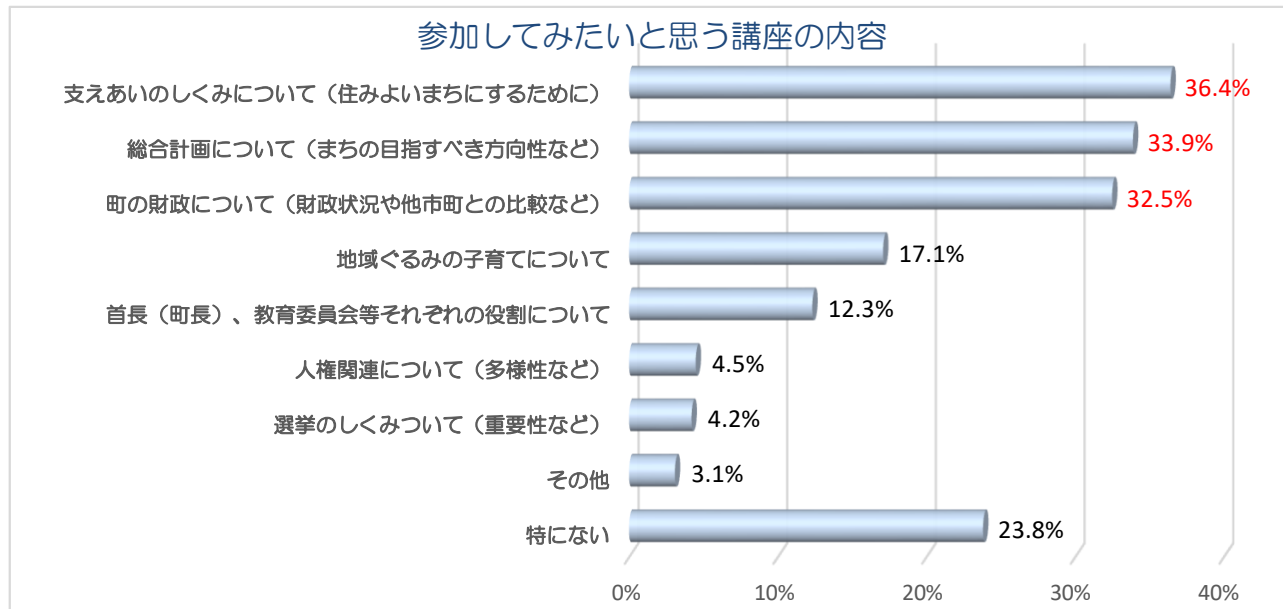
問11で「3. あまり関心が無い」または「4. 全く関心が無い」を選んだ方にその理由をおうかがいします。

《有効回答者数=162》〔複数回答可〕



問12 地方自治のしくみなどで、知っておくべき行政関連の内容についての講座等を実施した場合、あなたはどの内容なら参加してみたいですか。

《有効回答者数=403》〔複数回答可〕

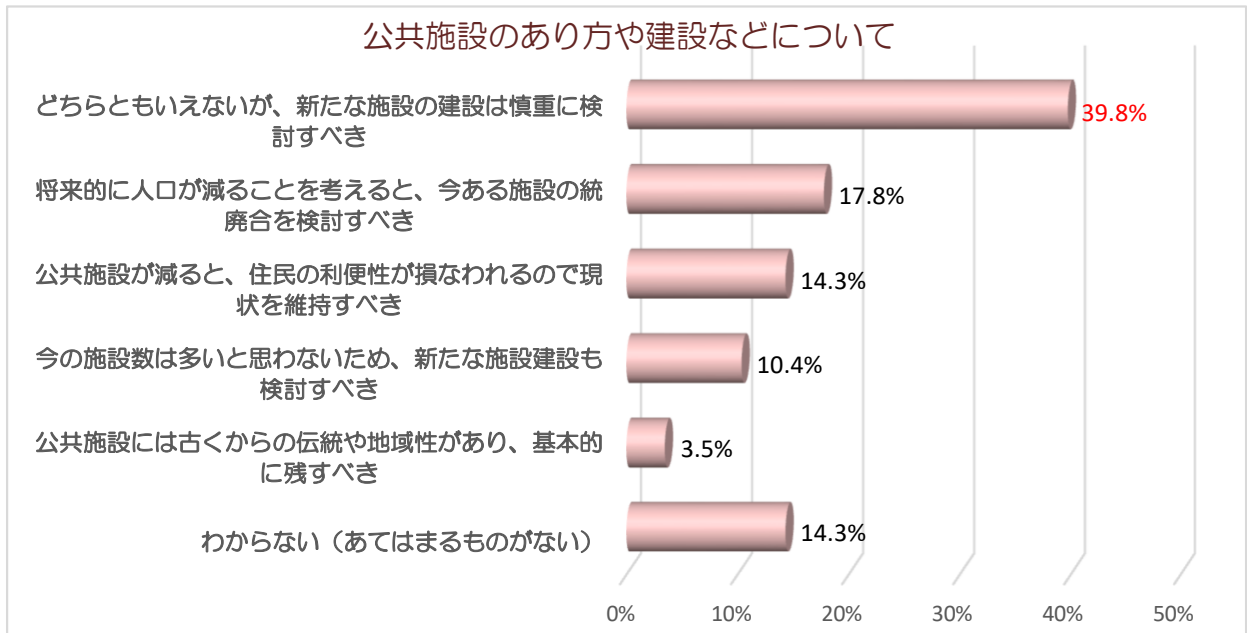


その他では、「再生可能エネルギーやクリーンエネルギーへの補助金など町が行っている補助金について」、「健康寿命を延ばすための取組みについて」や「高齢者同士の付き合い方、暮らし方などについて」などでした。



問13 町内には老朽化が進む公共施設などがあるが、公共施設のあり方や新たに施設を建設することについてどう思いますか。

《有効回答者数=405》〔択一回答〕

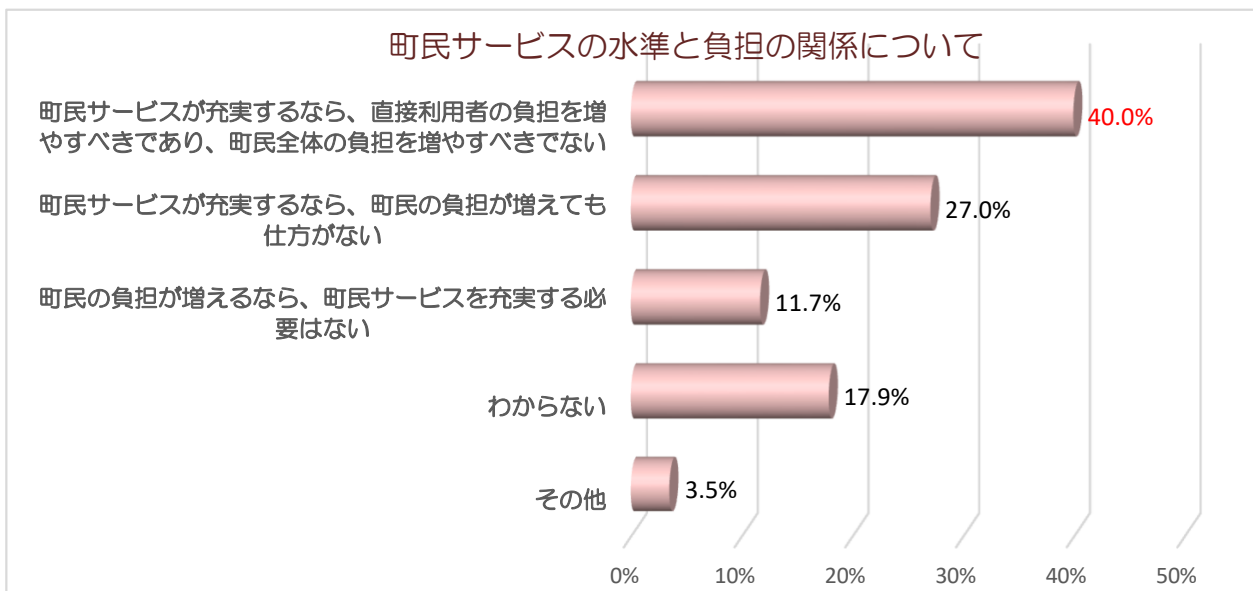


選んだ理由や意見については下記のとおりです。

- ・本当に必要であれば建設は仕方ないが税金を増やすことはしないでほしい。
- ・現状程度の施設は残してよいが、新たな施設の建設は維持管理の問題から不要だと思う。
- ・まずは今の施設の有効な使い方を検討すべき。統廃合ありきで考えるべきではない。

問14 あなたは今後の町民サービスの水準と負担の関係についてどう思いますか。

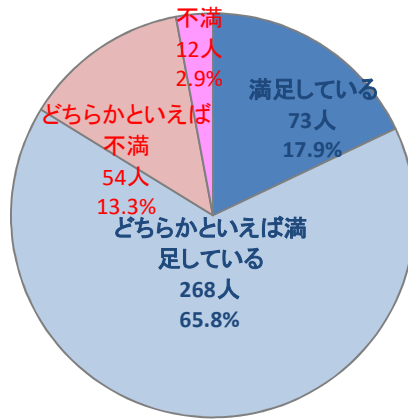
《有効回答者数=403》〔択一回答〕



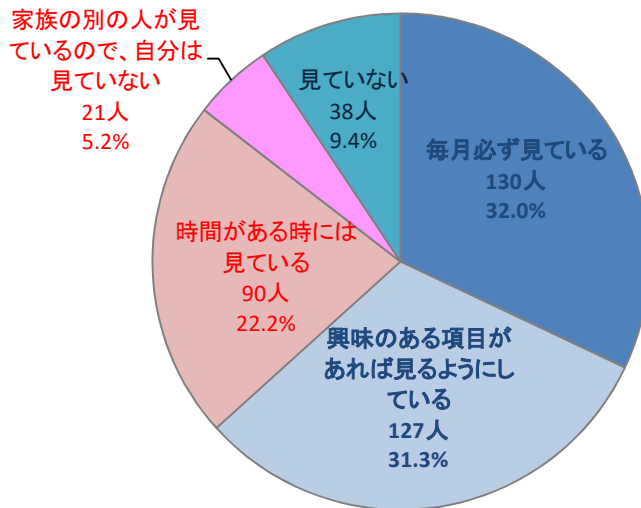
その他では、「町民がある程度、公平に受けられるサービスが必要」、「負担を増やさずにサービスできるように検討すべき」や「町民サービスが必要な方もいれば、必要ない方もいる。限られた町民のみのサービスは特に検討が必要である」などでした。

## 7. その他

問15 町の広報紙「広報こもの」について満足していますか。  
《有効回答者数=407》〔択一回答〕



問16 あなたはご家庭に届く「広報こもの」をどの程度見ていますか。  
《有効回答者数=406》〔択一回答〕



「広報こもの」について、町に伝えたい思いや要望等は下記のとおりです。

- ・毎月楽しく拝見させてもらっている。年配の方から若者まで幅広く関心がある内容を引き続き記事にしてほしい。
- ・身近なテーマが少ないので楽しみになるような企画を考えてほしい。
- ・菰野町役場の特集をしてほしい。各課の紹介や補助金の情報など、お金に関する情報は掲載してほしい。
- ・見出しが分散しているので、どこにどの記事があるのか把握しづらい。
- ・とても読みやすく良いが、もっと町民の活動などが知りたい。
- ・転入者に向けての記事(コーナー)があるとよい。
- ・一部を町民に依頼するなどしてもよいのではないかと。子育て世代の方たちも食育や運動教室などいろいろ取り組んでされている方がいる。そういう場があることをもっと周知されるとよいのでは。